



### COVID-19 Japan

新型コロナウイルス対策ダッシュボード

対策病床利用率(参考)*	現在患者数	20,803 / 50,616	鳥取	石川	富山	青森	北海道
<b>41.0%</b>	<b>20,803人</b>	山口	5,653	13,998	8,225	16,461	23,233
累積退院者	死者	島根	5,351	22,290	10,132	19,280	93,755
<b>121,293人</b>	<b>2,120人</b>	岡山	196,509	77,856	110,600	21,524	174,945
対策病床数 50,616床	PCR検査陽性者数 144,283人	広島	62,782	83,039	89,558	174,945	174,945
<small>現在患者数 更新日: 2020-11-28 (速報 2020-11-29T21:54:19)</small> <small>* 対策病床利用率(参考) = 現在患者数 / 新型コロナ対策病床数</small> <small>新型コロナ対策病床数は「感染症指定医療機関の指定状況」の下記合計と仮定</small> <small>■ 特定 ① 一種 ② 二種(感染) ③ 二種(結核) ④ 二種(一般精神)</small> <small>■ 「新型コロナウイルス対策病床数オープンデータ」を使用</small> <small>■ 「新型コロナウイルス患者数オープンデータ」を使用(速報)</small>							
臨時工学生士 14,376人 / 人工呼吸器 28,197台 / EMO 1,416台		福岡	339,168	62,782	77,856	110,600	21,524
2020年2月目前 出典元: (一般) 自治体発表データ / (一部) 自治体発表データ / (一部) 自治体発表データ / (一部) 自治体発表データ		滋賀	83,039	77,856	110,600	21,524	174,945
		長崎	25,527	80,103	79,089	46,385	182,161
		大分	25,527	80,103	79,089	46,385	182,161
		兵庫	760,169	2,880,280	2,880,280	2,880,280	2,880,280
		京都	760,169	2,880,280	2,880,280	2,880,280	2,880,280
		山梨	760,169	2,880,280	2,880,280	2,880,280	2,880,280
		群馬	760,169	2,880,280	2,880,280	2,880,280	2,880,280
		福島	760,169	2,880,280	2,880,280	2,880,280	2,880,280
		熊本	65,1830	93,486	39,972	19,757	163,091
		宮崎	65,1830	93,486	39,972	19,757	163,091
		大阪	3,997,292	2,017,156	19,757	163,091	124,724
		奈良	3,997,292	2,017,156	19,757	163,091	124,724
		岐阜	3,997,292	2,017,156	19,757	163,091	124,724
		埼玉	3,997,292	2,017,156	19,757	163,091	124,724
		栃木	3,997,292	2,017,156	19,757	163,091	124,724
		鹿児島	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		愛媛	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		香川	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		和歌山	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		静岡	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		東京	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		茨城	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		千葉	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		神奈川	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		埼玉	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		群馬	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		栃木	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		茨城	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		千葉	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		神奈川	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		埼玉	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		群馬	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		栃木	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		茨城	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		千葉	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		神奈川	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		埼玉	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		群馬	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		栃木	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		茨城	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		千葉	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		神奈川	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		埼玉	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		群馬	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		栃木	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		茨城	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		千葉	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		神奈川	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		埼玉	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		群馬	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		栃木	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		茨城	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		千葉	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		神奈川	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		埼玉	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		群馬	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		栃木	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		茨城	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		千葉	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		神奈川	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		埼玉	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		群馬	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		栃木	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		茨城	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		千葉	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		神奈川	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		埼玉	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		群馬	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		栃木	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		茨城	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		千葉	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		神奈川	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		埼玉	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		群馬	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		栃木	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		茨城	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		千葉	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		神奈川	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		埼玉	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		群馬	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		栃木	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		茨城	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		千葉	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		神奈川	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		埼玉	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		群馬	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		栃木	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		茨城	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		千葉	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		神奈川	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		埼玉	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		群馬	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		栃木	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		茨城	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		千葉	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		神奈川	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		埼玉	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		群馬	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		栃木	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		茨城	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		千葉	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		神奈川	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		埼玉	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		群馬	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		栃木	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		茨城	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		千葉	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		神奈川	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		埼玉	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		群馬	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		栃木	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		茨城	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		千葉	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		神奈川	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		埼玉	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		群馬	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		栃木	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		茨城	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		千葉	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		神奈川	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		埼玉	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		群馬	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		栃木	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		茨城	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		千葉	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		神奈川	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		埼玉	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		群馬	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		栃木	41,712	181,546	17,297	13,911	375,870
		茨城	41,712	181,546	17,297	13,911	

# 読者へのメッセージ

## オープンデータ利活用にチャレンジする読者へのメッセージ

message

本書の作成にあたっては、地方創生オープンデータ利活用の先駆者である、5人のオープンデータ伝道師に助言を頂きながら作成しました。

これから初めて、またより一層オープンデータ利活用に取り組む皆さまへのメッセージをご紹介します。



Code for Japan 代表理事  
関 治之 氏

オープンデータの推進活動を始めた頃に比べ、各現場の創意工夫によりたくさんの事例もできました。

データを出すことで、従来よりも広い相手と、新たな関係性を構築することができます。

本書を通じて、より良い未来を地域の人たちとともに考え、つくりあげていく方法を学んでいただければと思います。

「オープンデータどうしてやるの？」とよく聞かれます。私の答えは「オープンデータを、なぜやらないの？」です。今すぐやるか、いつからやるか、すぐ決めましょう。

ヒト・モノ・カネをデータの上で活かす時代に対応するため、地域のどぶ掃除や草むしりを地域できるように、地域のオープンデータも地域が整備しましょう。

だって、自分の地域の情報を他の誰かはやってくれないから。



Code for ふじのくに  
市川 博之 氏



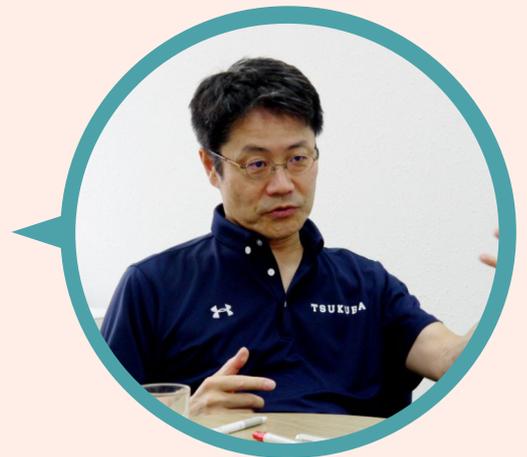
北海道森町  
山形 巧哉 氏

ある日、友人が言った言葉が胸に響いています。  
“役所は「伝えたいこと」を「自分の都合」で伝えるから、伝わらない。”行政に携わる我々は、普段、誰を見て・誰に向けた仕事をしているのでしょうか。

オープンであることは、社会の透明性を担保するために必要なことです。我々が「伝えたこと」を検証することも可能になります。

さまざまな情報が、「住民の都合」で見れて・使えることが当たり前になれば、街を見て街で暮らすことがもっと面白くなるかもしれませんね。

世界は不確実性を増しています。  
でも、一つだけ確かなことは、私たちの日々の生活は地域コミュニティのなかで営まれているということ。  
そのコミュニティのなかでの安全・安心を守るからこそが大切。  
そのためにはコミュニティでの人と人との繋がりが大切。地域のことは、地域で、オープン、フラットに多様な主体を巻き込んで解決する、そんな街づくりが、今、求められています。  
オープンデータは、そんな街づくりのエネルギー源です。



筑波大学 教授  
川島 宏一 氏



名古屋大学 講師  
浦田 真由 氏

“オープンデータ”は決して難しいことではありません。保有している行政データを、誰でも“自由に使える”ようにしましょう。

取組方が分からない時や困った時には、助けてくれる人も沢山います。

まずはこのガイドブックを参考に、良いと思った事例を真似するところからスタートしてみてください！

# 地方創生に取り組む皆様へ



デジタルトランスフォーメーション(DX)は地方創生に不可欠です。  
本書は、DX推進の第一歩となる、オープンデータ利活用のガイドブックです。

## オープンデータ利活用のメリット

### 地域DX/自治体DX等推進の第1歩！

- ✓ 自治体を取り巻く環境や動向が大きく変化するいま、未来技術の恩恵を地方創生に繋げる一歩が、情報のデータ化とオープンデータの利活用です。

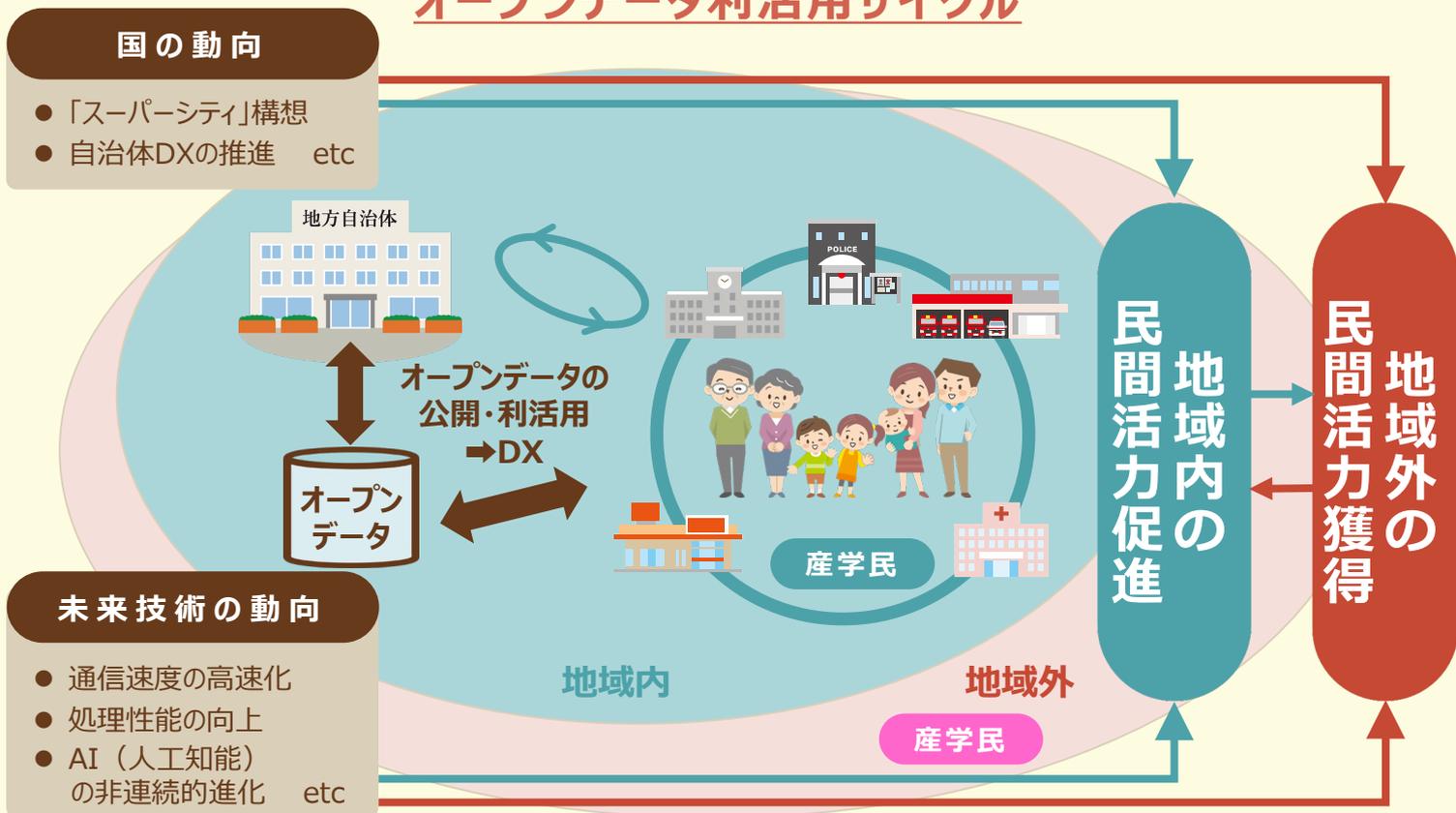
### 地域内外の人材・知を獲得！

- ✓ オープンデータ利活用により、地域内だけでなく、地域外の人材・知恵も地方創生に活用することが可能になります。

### 地域が主体的に地域課題を解決！

- ✓ オープンデータの利活用により、業務効率化にとどまらず、地域が主体的に地域課題解決に取り組む、官民一体の地方創生が可能になります。

## オープンデータ利活用サイクル



地域内外の産官学民連携による主体的な地方創生

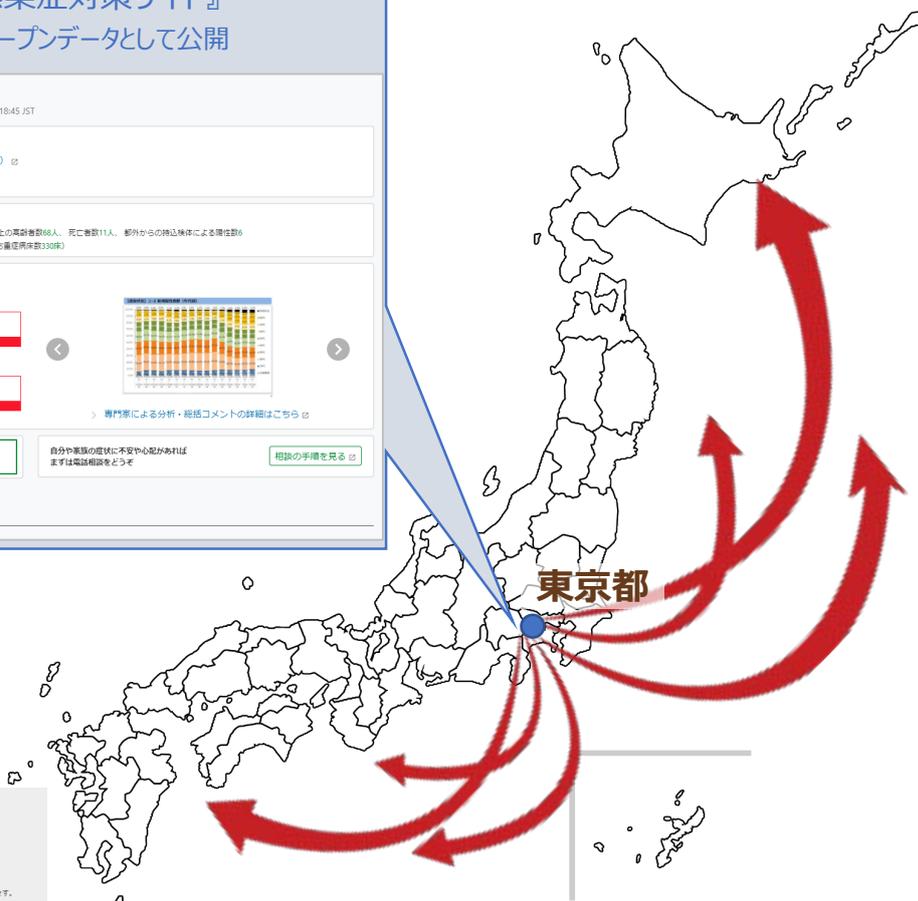
—はじめに—

# オープンデータのこと もっと知って、使って！

## 新型コロナウイルス感染症に関する迅速な情報提供に寄与 全国で広がるオープンデータ利活用

東京都『新型コロナウイルス感染症対策サイト』  
新型コロナウイルスに関する情報をオープンデータとして公開

The screenshot displays the Tokyo COVID-19 response website interface. It features a sidebar with navigation options like '東京都' (Tokyo) and '都内の最新感染動向' (Latest infection trends in Tokyo). The main content area is titled '都内の最新感染動向' and includes a '最新のお知らせ' (Latest news) section with dates and statistics. Below this is a '感染状況・医療提供体制の分析' (Analysis of infection status and medical provision system) section, which contains a bar chart showing infection trends and a table with data for '感染状況' (Infection status) and '医療提供体制' (Medical provision system). The table indicates that infections are increasing and the medical system is being strained.



全国各地でも展開



# 地方創生の鍵はオープンデータ利活用！

## 今こそチャンス！

- ✓ どこからはじめても大丈夫！
- ✓ 地域課題解決に向けてオープンデータを手軽に利活用できるサービス・取組事例が多数存在！
- ✓ 国の動向や技術の進展に伴いオープンデータ利活用はより一層加速化の兆し！



- 日本でオープンデータの取組が本格的になった2010年代前半から、様々な自治体においてオープンデータが公開され始めました。
- 現在では、アイデアソン<sup>\*2</sup>やハッカソン<sup>\*3</sup>を開催する地域も出始め、Civic Tech<sup>\*4</sup>などの市民団体や大学連携などによる活動が活発に行われています。
- また、オープンデータを気軽に利活用できる民間サービスや限られたリソースでも、広域連携などを通して、オープンデータの利活用にチャレンジできる取組が広まりつつあります。
- さらに今後は、地域DXの推進に当たり、国の施策やビッグデータ・AI等デジタル技術の進展とともに、オープンデータ活用の機運がより一層高まっていくと考えられます。
- このように、いまや地方創生に向けてオープンデータ活用が重要な鍵です。地域によっては、データの公開はしたものの利活用に至っていないケースも見受けられますが、このような背景を踏まえ、全国でオープンデータの利活用が推進されることを期待し、このガイドブックを公開します。

	時代の潮流	環境変化	利活用地域
2010年 前半	日本でのオープンデータの取組が本格化	行政によるオープンデータの公開、アイデアソン・ハッカソンなどイベント開催	Civic Techや大学連携など地域プレイヤーの存在する地域で活発化
現在	オープンデータが行政に限らず日常生活に定着	民間サービスでのオープンデータ利活用が登場	民間サービスの利活用や広域連携での取組など、オープンデータ利活用で地方創生に取組む自治体が登場
将来	個人情報保護法の改正など、自治体が保有するデータの公開範囲が拡大	自治体DXやAI、ビッグデータなど国の動向や技術の進展によりオープンデータ利活用範囲が拡大	<b>オープンデータを整備・公開している自治体において地方創生にオープンデータがより一層寄与</b>

# (1) ガイドブックの目的

## ① 本書の目的

### ! 地方創生の鍵となるオープンデータ利活用に取り組もう!



- 日本でオープンデータの本格的な検討がなされた2010年代前半以降、オープンデータの公開や利活用を行っている自治体が出始めている一方で、オープンデータを公開しても地域内での利活用が進んでいない（あるいは進まない）からと取組に消極的な自治体もおられるものと推察します。
- しかし、近年は手軽に利活用できる民間サービスが登場しているほか、ビッグデータ・AIなどの先端技術の進展に伴い、より一層オープンデータの利活用の機運が高まっており、地方創生の鍵としてオープンデータ利活用に取り組んでいる自治体も出始めています。
- 本書では、主にオープンデータの利活用が停滞している団体において、オープンデータ利活用のお悩みを解消する情報を提供し、利活用に取り組むきっかけとなることを期待します。

## ② 本書の想定読者

### ! 様々な分野でオープンデータ利活用ができることを理解しよう!



- オープンデータ利活用は、企画や情報部門といった特定の部門や全庁的な取組でなくとも、特定の部門だけで利活用に取り組むことも可能です。
- オープンデータは利活用できる範囲や効果が広い反面、業務担当部門では自部門での効果や利活用イメージが十分に理解されていないため関心が低いものと推察します。
- そこで本書では、自治体の首長やあらゆる部門の職員、そして議員等の自治体経営に係る人材に対して多面的な情報を提供し、オープンデータ利活用に関心を有する人材が一人でも多く発掘できることを期待します。



## (2) 各自治体のStage分類と本書の利活用方法

### ① 本書におけるオープンデータの利活用段階(Stage)の定義

**!** 自団体のオープンデータ利活用段階(Stage)を把握しよう！

段階(Stage)	オープンデータの利活用状況
Stage.1	✓ オープンデータを公開していない ✓ オープンデータを公開したものの、更新していない ✓ オープンデータを公開しているものの、あまり利活用されていない
Stage.2	✓ オープンデータを公開かつ定期的に更新しており、 オープンデータ利活用が行われている

- 本書では各自治体のオープンデータの利活用状況に応じて、簡易的に2つの段階(Stage)で団体を分類し、それぞれの段階(Stage)に応じてオープンデータ利活用に向けた情報提供を行います。
- まずは自団体がどの段階にいるかを判定し、読み進めましょう。

### ② 本書の利活用方法

**!** 利活用段階に応じて該当する箇所を中心にチェックしよう！

	第1章 事例・サービス やケーススタディ の紹介	第2章 オープンデータ 利活用のポテ ンシャルの紹介	第3章 オープンデータ 利活用の成功 要因と有用な 制度の紹介	第4章 コロナ禍におけ る官民協働プ ロセスの紹介	おわりに 参考文献、用 語集 など
Stage.1	○	○	○	○	○
Stage.2	○	○	○	○	○

- 本書では、各自治体のオープンデータの利活用段階(Stage)において有用な情報を得られるように構成しています。
- 該当する箇所を中心に読み進め、オープンデータの利活用段階(Stage)のステップアップに向けた一歩を踏み出しましょう。



# — 第 1 章 —

## 今すぐ始めるオープンデータ利活用

驚き！こんな簡単にオープンデータが利活用できるよ！

### オープンデータを地方創生の力に 民間の活力によるオープンデータの利活用 【暮らし、産業・文化、安全・安心】



# 今すぐ使えるサービス・取組事例紹介

## オープンデータは出さなきゃ損！



- ✓ こんなに広がっている、オープンデータ利活用の事例！
- ✓ プラットフォーム整備やデータ加工がいない事例も！
- ✓ 民間サービスが続々と登場！
- ✓ オープンデータ、出せるところから出さなきゃ損！損！

- オープンデータを公開したところで、使ってもらえない、また公開するにはリソース（職員の手間、予算確保など）がかかるとしていませんか。
- オープンデータは行政が公開するのみならず、例えば民間と一緒に作成していくことも可能です。
- また、既にオープンデータを利活用できる、民間企業、大学等教育機関や住民団体などが提供する民間サービスが多数存在しており、なかには無料で利用できるサービスも多数存在しています。
- 事例を参照し、できるところからオープンデータを利活用していきましょう。



## 自治体のお悩み（例）

データを加工しなきゃいけないんでしょ？  
（そんな時間無いよ・・・）

小規模な自治体でデータを出したところで使ってもらえないんでしょ？  
（高齢化率が高いし・・・）

データを公開するプラットフォームを構築しないといけないんでしょ？  
（そんな予算確保できないよ・・・）

### 解決！ データ加工不要型

- 公開するためにデータを加工しなくとも、公開して良いデータや画像をそのまま公開するだけでコスト削減やプロモーションに取組んでいます。

### 解決！ 官民連携データ作成型

- オープンデータは行政の保有するデータを公開するだけではありません。
- 民間と一緒に作成していく取組が進んでいます。

### 解決！ 目的別サービス型

- 防災や子育てなど、目的に応じて情報を提供する民間サービスにオープンデータを提供することで、幅広い対象者に情報を発信することができます。

### 解決！ プラットフォーム型

- 自治体自らオープンデータを公開する基盤（プラットフォーム）を構築せずとも、民間企業が提供するプラットフォームが出始めています！

# 1.1 今すぐ使えるサービス・取組事例紹介

## 1.1.1 サービス一覧

 **手軽なサービス・取組が存在しています！**

サービス・取組名	テーマ					主な利用者				サービス分類				
	暮らし	安心・安全	文化・産業	基盤データ	来訪者・住民	団体	民間企業	行政	不要	データ加工	データ作成	官民連携	目的別サービス	プラットフォーム
いこーよ	●				●							●		
PARKFUL	●				●			●				●		
GTFS-JPデータ整備（中津川市）	●					●					●		●	
My City Report	●				●			●			●	●		
全国避難所ガイド		●			●	●		●				●		
全国水利台帳		●				●						●		
Bmaps		●			●	●						●		
WheelLog!		●			●	●						●		
ミルモネット		●			●	●		●	●			●	●	
新型コロナウイルス感染症対策サイト		●			●	●		●				●		
新型コロナ対策データ解析		●										●		
COVID-19 新型コロナウイルス対策ダッシュボード		●										●		
北海道 新型コロナウイルスまとめサイト		●										●		
図書館デジタルアーカイブのオープンデータ化			●		●	●		●			●			
画像オープンデータ			●		●	●		●	●					
LinkData.org				●	●	●		●					●	
長野市における許可関連データのオープン化				●	●	●							●	
オープンデータプラットフォーム（odp）				●	●	●							●	
公共交通オープンデータセンター				●		●					●	●	●	
名寄市立総合病院オープンデータ				●		●			●					
人気漫画の二次利用データの利活用				●				●				●		
OpenPhoto				●	●	●		●	●				●	
FIND/47				●	●	●		●	●				●	

- 手軽に利用できる民間サービスや、自治体が保有するデータを公開するだけ、あるいはオープンデータを住民とともに作るなどで地方創生に寄与している事例がたくさんあります。
- そこで、政府CIOポータル「オープンデータ100」や総務省「ICT地域活性化大賞」でのオープンデータ利活用事例のほか、本書の作成に携わった委員からご推奨いただいた事例を中心に一部、ご紹介します。



# 1.1 今すぐ使えるサービス・取組事例紹介

## 1.1.2 暮らし

サービス名 … 『いこーよ』

行きたいが見つかる 子どもとお出かけ情報サイト

サービス概要 … ◆ オープンデータも利活用したお出かけスポットやイベントの情報発信  
◆ ユーザーからの口コミや写真投稿による付加情報提供

おすすめ

公園などの施設の情報や子育てイベントの情報を  
全国の子育て層に発信！



効果・行政  
からの声

サイトやアプリを立ち上げるコストをかけずに  
住民にタイムリーに情報を発信することが可能！

サービス提供者情報 … アクトインディ株式会社  
<https://iko-yo.net/>  
TEL:03-5435-1055 Mail:[ps@iko-yo.net](mailto:ps@iko-yo.net)

サービス情報 … サービス開始時期：2008年  
サービス利用コスト：無料  
データ登録形式：Excel、CSV  
主な利用者：子育て世代の方

# 1.1 今すぐ使えるサービス・取組事例紹介

## 1.1.2 暮らし

サービス名 … 『**PARKFUL**』

公園を利用しやすく、管理しやすく

サービス概要 … ◆ マップ機能や検索機能で公園情報を簡単に入手  
◆ 利用者が写真やコメントなどを投稿可能

おすすめ

公園の基本情報・設備情報などを  
専用のExcelフォーマットで準備するだけで無料で  
アプリ・Webサイトでの情報発信と一括管理が可能に！



効果・行政  
からの声

「公園の名前を言われた時にすぐに調べられて便利」  
「緊急対応の際にすぐに場所がわかるので便利」  
といった行政の声が！

サービス提供者情報 … 株式会社パークフル  
<https://parkful.net/>  
TEL:03-6365-1099 Mail:[parkful@koto-labo.com](mailto:parkful@koto-labo.com)

サービス情報 … サービス開始時期：2016年  
サービス利用コスト：無料  
データ登録形式：Excel  
主な利用者：障がいをお持ちの方、ご高齢の方

# 1.1 今すぐ使えるサービス・取組事例紹介

## 1.1.2 暮らし

取組名 … 『**GTFS-JPデータ整備（中津川市）**』

バスの経路のインターネット検索を可能に

取組概要 … ◆ 市内の幹線である路線バスと地域内を巡回するコミュニティバスについて、国土交通省が策定した「標準的なバス情報フォーマット（GTFS-JP）」データを整備し、オープンデータ化

おすすめ

データ整備により、民間のインターネット経路検索やデジタルサイネージによるリアルタイムバス運行案内、バスロケーションサービスの実施が容易に！



標準的なバス情報フォーマット（GTFS-JP）

2017年3月に国土交通省が定めた形式  
バス停の位置情報、時刻表、ルート、運賃などの複数のCSVファイルを格納したZIPファイル

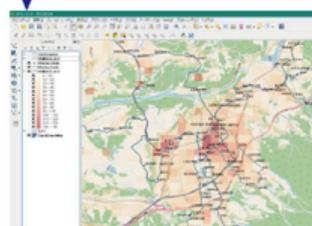
GTFS-JPのオープンデータ化→バスの活性化に



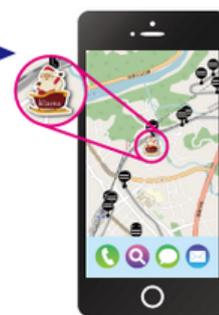
スマホで経路検索  
インターネットで  
バス経路の検索が  
可能に



サイネージで運行案内  
バス車両の現在位置情報など  
を組み合わせ、リアルタイム  
で運行情報を案内



調査・分析の基礎データ  
GTFS-JPと国勢調査5次メッ  
シュ人口を利用した、高齢者  
の人口分布とバスサービスの  
可視化の例



クリスマスバスでバスロケ  
単なる移動手段ではない  
「楽しみの公共交通」の  
創出と、公共交通の魅力  
を引き出す

効果・行政  
からの声

GTFS-JPデータをコストをかけず市職員自ら整備し  
ひとつのデータを様々な施策に利活用！

取組実施者情報 … 中津川市定住推進部定住推進課  
<https://www.city.nakatsugawa.lg.jp/life/rt/2/3294.html>  
TEL:0573-66-1111 Mail:[teiju@city.nakatsugawa.lg.jp](mailto:teiju@city.nakatsugawa.lg.jp)

取組情報 … 取組開始時期：2018年  
取組コスト：なし  
データ提供形式：GTFS  
主な利用者：バス事業者、経路検索事業者など

# 1.1 今すぐ使えるサービス・取組事例紹介

## 1.1.2 暮らし

### サービス名 … 『My City Report』

住民からのレポートで地域課題を解決

- サービス概要 …
- ◆ 「市民投稿サービス」はユーザーが投稿した地域課題に関する位置情報・画像を閲覧可能
  - ◆ 専用アプリで、道路損傷を検出しデータ化して、評価・検証できる「道路損傷検出サービス」もあわせて利用可能

おすすめ

住民からの地域課題に関する情報をデータベースで一元管理！



効果・行政からの声

案件管理の作業品質が上がり、作業時間が短縮されるとともに現地調査や電話対応が簡略化！

- サービス提供者情報 … My City Reportコンソーシアム  
(東京大学生産技術研究所(関本研究室)・  
合同会社ジオリパブリックジャパン・株式会社アーバンエクステクノロジーズ・  
一般社団法人社会基盤情報流通推進協議会)  
<https://www.mycityreport.jp/citizens>  
TEL:03-6455-1845 Mail:[mcr-info@aigid.jp](mailto:mcr-info@aigid.jp)

- サービス情報 … サービス開始時期：2019年  
サービス利用コスト：有料  
データ形式：緯度経度情報(GPS)、JPEG、MPEGなど  
主な利用者：地域の住民など



# 1.1 今すぐ使えるサービス・取組事例紹介

## 1.1.3 安全・安心

サービス名 … 『**全国避難所ガイド**』

災害時などの円滑な避難所探しをサポート

サービス概要 … ◆ 地図上で現在地周辺に避難所を表示  
◆ ルート案内の道順を確認することも可能

おすすめ

エリアに関わらず現在地から近い避難所・避難場所を検索することが可能！



### 避難所情報

- 避難所 ● 広域避難場所
- 一時避難場所
- 帰宅困難者一時滞在施設
- 津波避難施 など

登録



効果・行政からの声

不慣れな場所でも災害時にスマートフォンですぐに避難所を探して円滑に避難！

サービス … ファーストメディア株式会社

提供者情報

<https://www.1stmedia.co.jp/>

TEL:03-5283-9015 Mail:[info@1stmedia.co.jp](mailto:info@1stmedia.co.jp)

サービス情報 … サービス開始時期：2011年

サービス利用コスト：無料

データ登録形式：CSV

主な利用者：住民、民間企業、行政など

# 1.1 今すぐ使えるサービス・取組事例紹介

## 1.1.3 安全・安心

### サービス名 … 『全国水利台帳』

火災現場での迅速な対応をサポート

サービス概要 … ◆ 火災現場の位置情報を入力することで現場に近い防災用の水利の位置・種類を表示

おすすめ

行政が保有する防災用の水利情報を位置情報とともに瞬時に把握！

地方自治体



#### 水利情報

- 水利の位置
- 種類（防火水槽、消火栓、自然水利、防災設備・施設など）

登録



効果・行政からの声

「水利地図を開く手間、水利の場所を覚える必要がなくなった」  
「目的水利まで道がすぐにわかる」

といった行政の声が！

サービス提供者情報 … 株式会社place On  
<https://www.placeon.jp/>  
Mail:[info@placeon.jp](mailto:info@placeon.jp)

サービス情報 … サービス開始時期：2016年  
サービス利用コスト：無料  
データ登録形式：CSV  
主な利用者：消防団員・消防署職員など防災に関わる方

# 1.1 今すぐ使えるサービス・取組事例紹介

## 1.1.3 安全・安心

サービス名 … 『 **Bmaps** 』

自治体のバリアフリー情報を発信

サービス概要 … ◆ マップ機能や検索機能でバリアフリー状況を示す「入口の段差の数」「車いす対応トイレ」「エレベーターの有無」などの情報を入手  
◆ 自治体が独自の情報を投稿可能

おすすめ

自治体をもつ情報をもとに障がい者や高齢者など移動が不自由な方に特化したコンテンツを提供!



効果・行政からの声

「障がいのある方々へのPRにつながった」  
「自治体をもつバリアフリー情報を効率的に発信できた」  
といった行政の声が!

サービス提供者情報 … 株式会社ミライロ  
<https://www.bmaps.world/>  
Mail:[info@bmaps.world](mailto:info@bmaps.world)

サービス情報 … サービス開始時期 : 2017年  
サービス利用コスト : 無料  
データ登録形式 : Excel、CSV、JPEG、PNGなど  
主な利用者 : 障がいをお持ちの方、ご高齢の方、ベビーカーを利用する方

# 1.1 今すぐ使えるサービス・取組事例紹介

## 1.1.3 安全・安心

サービス名 … 『**WheeLog!**』

車いすで移動しやすいを発信

サービス概要 … ◆ アプリを起動して車いすで投稿することで、移動ルート情報を自動的にアプリに記録。写真や情報の投稿も可能  
◆ 自治体もつバリアフリー情報をあわせて利活用

おすすめ

自治体もつ情報とあわせて、ユーザーの実際の記録をもとに車いすが通行できるルートを共有！



効果・行政からの声

ユーザーからの投稿とあわせて情報を発信できるため車いすで出かける際の多くの情報が収集可能！

サービス提供者情報 … 一般社団法人WheeLog  
<https://wheelog.com/>  
TEL:050-5437-0791 Mail:[info@wheelog.com](mailto:info@wheelog.com)

サービス情報 … サービス開始時期：2017年  
サービス利用コスト：有料  
データ登録形式：CSV、Excel、JPEGなど  
主な利用者：車いすの方



# 1.1 今すぐ使えるサービス・取組事例紹介

## 1.1.3 安全・安心

サービス名 … 『**ミルモネット**』

地域の介護保険内・保険外のサービス情報を一元管理

サービス概要 … ◆ 高齢者の生活支援につながる地域ケア情報（介護保険サービス、保険外の生活便利サービス等）の登録・検索・管理が可能

おすすめ

オープンデータを基本情報として反映し、ミルモネット  
独自に収集した写真や詳細情報を分かりやすく掲載！  
介護事業所も自治体も無料で利用可能！



介護事業所のオープンデータ

- 住所、電話番号
- 営業時間 ● 利用料
- 介護報酬加算情報 など

基本情報  
として反映



効果・行政  
からの声

保険外の地域資源情報にも対応しており  
自治体の保険外サービスの把握、情報管理が簡易に！

サービス … 株式会社ウェルモ

提供者情報

<https://welmo.co.jp/service/milmo-net/>

TEL:03-6205-7308 Mail:[imaizumi\\_r@welmo.co.jp](mailto:imaizumi_r@welmo.co.jp)

サービス情報 … サービス開始時期：2014年

サービス利用コスト：無料

データ登録形式：HTML、PDF、Excelなど

主な利用者：ケアマネージャーなど介護に関わる専門職の方

# 1.1 今すぐ使えるサービス・取組事例紹介

## 1.1.3 安全・安心

取組名 … 『**新型コロナウイルス感染症対策サイト**』

新型コロナウイルス感染症対策に関する情報を発信

取組概要 … ◆ 正確な情報を迅速に発信するためにグラフや表で分かりやすく掲載  
◆ 利活用したデータやソースコードを公開



**利活用した情報をオープンデータとして公開！  
ソースコード\*5の公開より他地域でも利活用可能！**



**東京都 新型コロナウイルス感染症関連情報**

- 陽性者数 ● 相談件数 など



データ公開

ソースコード公開

データを活用した  
新たな情報発信



全国でサイト作成



**全国で新型コロナウイルス感染症に関する  
迅速な情報提供が実施！**

取組実施者情報 … 東京都  
<https://stopcovid19.metro.tokyo.lg.jp/>

取組情報 … 取組開始時期：2020年  
データ提供形式：CSV、Excel  
主な利用者：住民など



# 1.1 今すぐ使えるサービス・取組事例紹介

## 1.1.3 安全・安心

### 取組名 … 『**新型コロナ対策データ解析**』

新型コロナウイルス感染症の状況を的確に把握

取組概要 … ◆ 市営地下鉄乗客数やバイパス通行車両数、通行量などのデータをもとにした「人の動き」や、感染者発生状況、検査数、感染経路不明状況などの「感染者情報」を可視化して公開

おすすめ

**自治体保有データと民間企業が保有するデータを組合せながら住民の行動・感染状況などを解析・公開！**

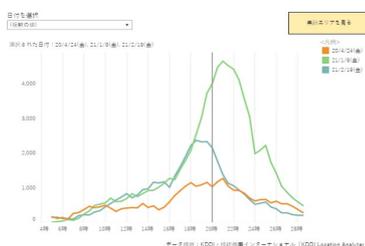
市営地下鉄乗客数の推移  
(自治体データ)



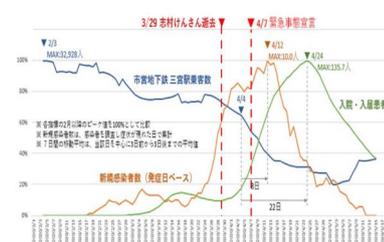
市営地下鉄乗客数と民間データの比較分析  
(市営地下鉄乗客数がモニタリング指標として最適か検証)



繁華街来街者数の推移  
(民間データ) ※1時間以上滞在



外出自粛による新規感染者数への影響などの分析  
(市営地下鉄乗客数と新規感染者数の関係性把握)



効果・行政からの声

**データ解析によって、住民への行動変容の呼びかけや対策の検討が可能！**

取組実施者情報 … 神戸市

<https://www.city.kobe.lg.jp/a47946/coronataisaku.html>  
Mail: [datateam@office.city.kobe.lg.jp](mailto:datateam@office.city.kobe.lg.jp)

取組情報 … 取組開始時期：2020年

取組コスト：ツール及び民間データ使用料

データ提供形式：CSV

主な利用者：住民、民間企業、行政職員など

# 1.1 今すぐ使えるサービス・取組事例紹介

## 1.1.3 安全・安心

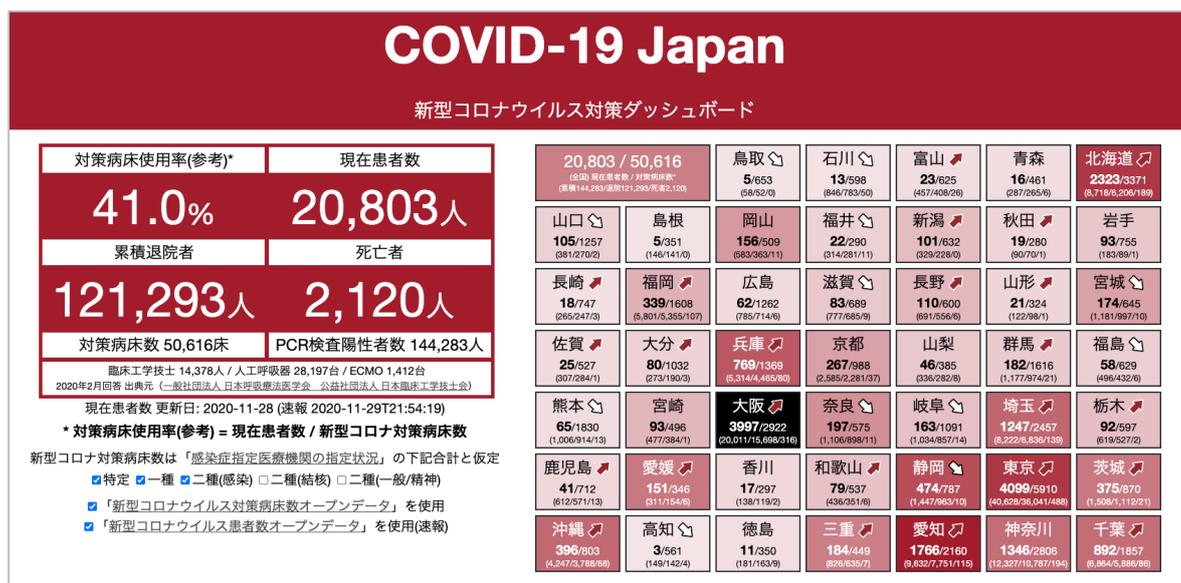
### 取組名 ... 『COVID-19 新型コロナウイルス対策ダッシュボード』

新型コロナウイルス感染症の状況を的確に把握

取組概要 ... ◆ 新型コロナウイルス感染症関連のオープンデータを誰もが使いやすい形に変換し、患者数や感染病床の使用率を一覧にまとめる「COVID-19 新型コロナウイルス対策ダッシュボード」を作成・公表



自治体保有データと民間企業が保有するデータを組合せながら人々の行動・感染状況などを解析・公開！



感染者数のみならず  
病床使用率という観点からデータ提供を行うことで  
特に地方の住民に行動変容や意識啓発に寄与！

取組実施者情報 ... 株式会社jig.jp (ジグジエイピー)  
<https://jig.jp/press/202011301700/>  
 Mail: [press@jig.jp](mailto:press@jig.jp) (広報担当宛)

取組情報 ... 取組開始時期：2020年  
 取組コスト：無償  
 データ提供形式：CSVなど  
 主な利用者：住民、民間企業、行政など



# 1.1 今すぐ使えるサービス・取組事例紹介

## 1.1.3 安全・安心

### 取組名 ... 『北海道 新型コロナウイルス まとめサイト』

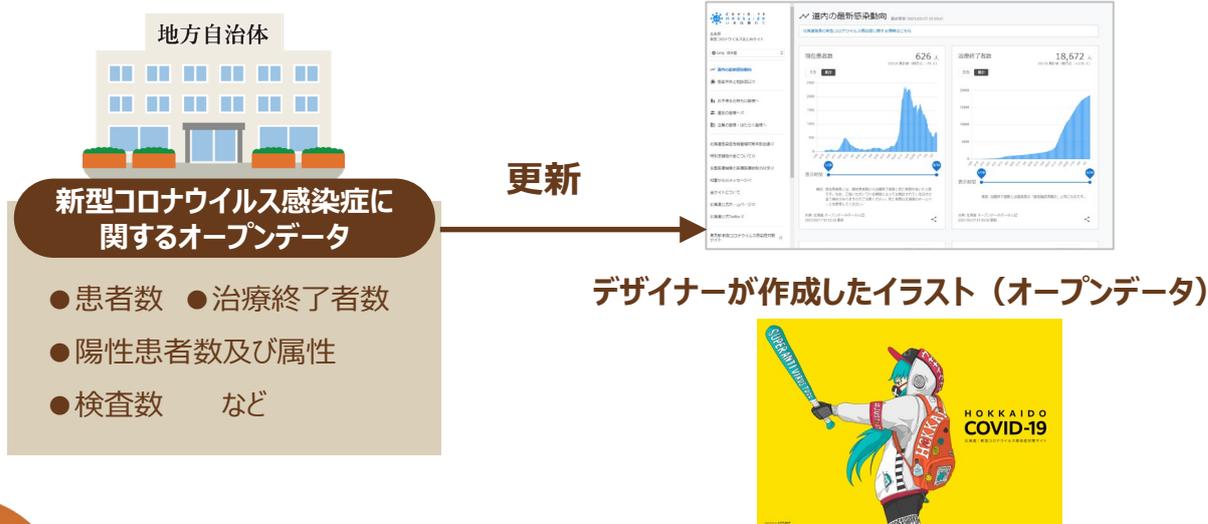
住民有志が行政データを発信

- 取組概要 ...
- ◆ ICTエンジニアやデザイナーなどによって結成された「JUST道IT」が、新型コロナウイルス感染症に関する情報発信サイトを作成
  - ◆ 北海道及び札幌市が公開しているデータを取得・加工して更新
  - ◆ メインビジュアルとなるイラストを住民のデザイナーが作成して公開

おすすめ

東京都のオープンソースと行政のオープンデータを利用して住民主体で活動を推進！

#### 北海道 新型コロナウイルスまとめサイト



効果・行政からの声

新型コロナウイルス感染症に関する情報発信について円滑かつ発信力のある取組を実現！

取組実施者情報 ... JUST 道 IT  
<https://stopcovid19.hokkaido.dev/>  
問合せ先：<https://www.facebook.com/Justdouit19/>  
(Facebookページ)

取組情報 ... 取組開始時期：2020年  
取組コスト：無償ボランティア+サーバーリソース無償提供  
データ提供形式：CSV  
主な利用者：住民、民間企業、行政など

# 1.1 今すぐ使えるサービス・取組事例紹介

## 1.1.4 産業・文化

### 取組名 … 『図書館デジタルアーカイブのオープンデータ化』

地域の資料を魅力発信に生かす

取組概要 … ◆ 図書館デジタルアーカイブのコンテンツの中から著作権が消滅した絵はがきや写真等の画像をオープンデータとして公開  
◆ 展示や画像の人気投票、利活用講座などを通じて住民に周知

おすすめ

加工や商用使用も許容するライセンスにおけるオープンデータとして公開！



#### 地域資料の画像データ

- 古文書 ● 引札
- 浄瑠璃本 ● 百人一首文庫
- 写真 ● 絵はがき など

#### 利活用例

バスラッピングでの利活用



和紙ファイルの作成・販売



#### 利用促進

人気投票



#### 利活用講座



効果・行政からの声

二次利用申請件数が1/3まで減少！  
デジタルアーカイブへのアクセス件数が7倍程度に増加！

取組実施者情報 … 大阪市立中央図書館  
<https://www.oml.city.osaka.lg.jp/>  
TEL:06-6539-3302 Mail:[ua0041@city.osaka.lg.jp](mailto:ua0041@city.osaka.lg.jp)

取組情報 … 取組開始時期：2017年  
取組コスト：経常経費に含む  
データ提供形式：JPEG  
主な利用者：住民、民間企業、行政など



# 1.1 今すぐ使えるサービス・取組事例紹介

## 1.1.4 産業・文化

### 取組名 … 『画像オープンデータ』

地域の魅力を伝える

- 取組概要 …
- ◆ 地域のスポットや特産品などの画像を公開
  - ◆ オンラインミーティングの普及に伴い背景用画像も増加

おすすめ

地域の魅力を伝える画像を公開することで  
様々な場面でのPR・プロモーション機会を創出！

～オンラインミーティング背景用画像例～

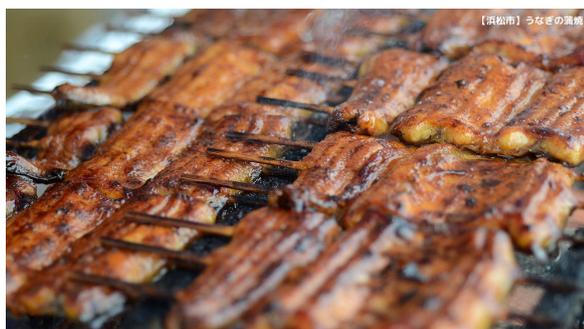
足寄町（北海道）



秋田市（秋田県）



浜松市（静岡県）



袋井市（静岡県）



効果・行政  
からの声

様々な場面で地域の魅力を知ってもらう機会を  
増加！

- 取組情報 …
- 取組コスト：なし
  - データ提供形式：JPEG、PNGなど
  - 主な利用者：住民、民間企業、行政職員など

# 1.1 今すぐ使えるサービス・取組事例紹介

## 1.1.5 データ基盤・その他

サービス名 … 『**LinkData.org**』

オープンデータ化をサポート

サービス概要 … ◆ データを登録して公開  
◆ 公開したデータからアプリの作成が可能

おすすめ

行政がもつ情報を手軽にオープンデータ化！  
データを活用するサポートも豊富！



登録



データ公開



アプリ作成



効果・行政からの声

行政に情報提供基盤がなくてもオープンデータ公開が可能で、様々な用途での利活用を促進！

サービス提供者情報 … インフォ・ラウンジ株式会社  
<http://linkdata.org>  
Mail:[linkdata@info-lounge.jp](mailto:linkdata@info-lounge.jp)

サービス情報 … サービス開始時期 : 2012年  
サービス利用コスト : 無料  
データ登録形式 : Excel、CSV  
主な利用者 : 行政、住民など



# 1.1 今すぐ使えるサービス・取組事例紹介

## 1.1.5 データ基盤・その他

取組名 … 『**長野市における  
許可関連データのオープン化**』  
オープンデータで業務を効率化

取組概要 … ◆ インフォ・ラウンジ株式会社の「LinkData.org」を活用して市内の許可関連のオープンデータを公開

おすすめ

住民や利用者のニーズが多いデータかつデータの作成や整備などに極力コストがかからないデータから公開！



登録



公開

### 長野市保有情報

- 避難場所 ● 保育園・幼稚園等
- 小中学校・高等学校
- 病院・診療所等
- 新規営業許可 など



効果・行政からの声

食品営業許可に関するデータ公開などにより情報公開請求が減少し、業務負荷が軽減！

取組実施者情報 … 長野市  
<https://www.city.nagano.nagano.jp/site/opendata/>  
TEL:026-224-7506 Mail:[jouhou@city.nagano.lg.jp](mailto:jouhou@city.nagano.lg.jp)

取組情報 … サービス開始時期：2017年  
取組コスト：なし  
データ登録形式：Excel  
主な利用者：住民、民間企業など

# 1.1 今すぐ使えるサービス・取組事例紹介

## 1.1.5 データ基盤・その他

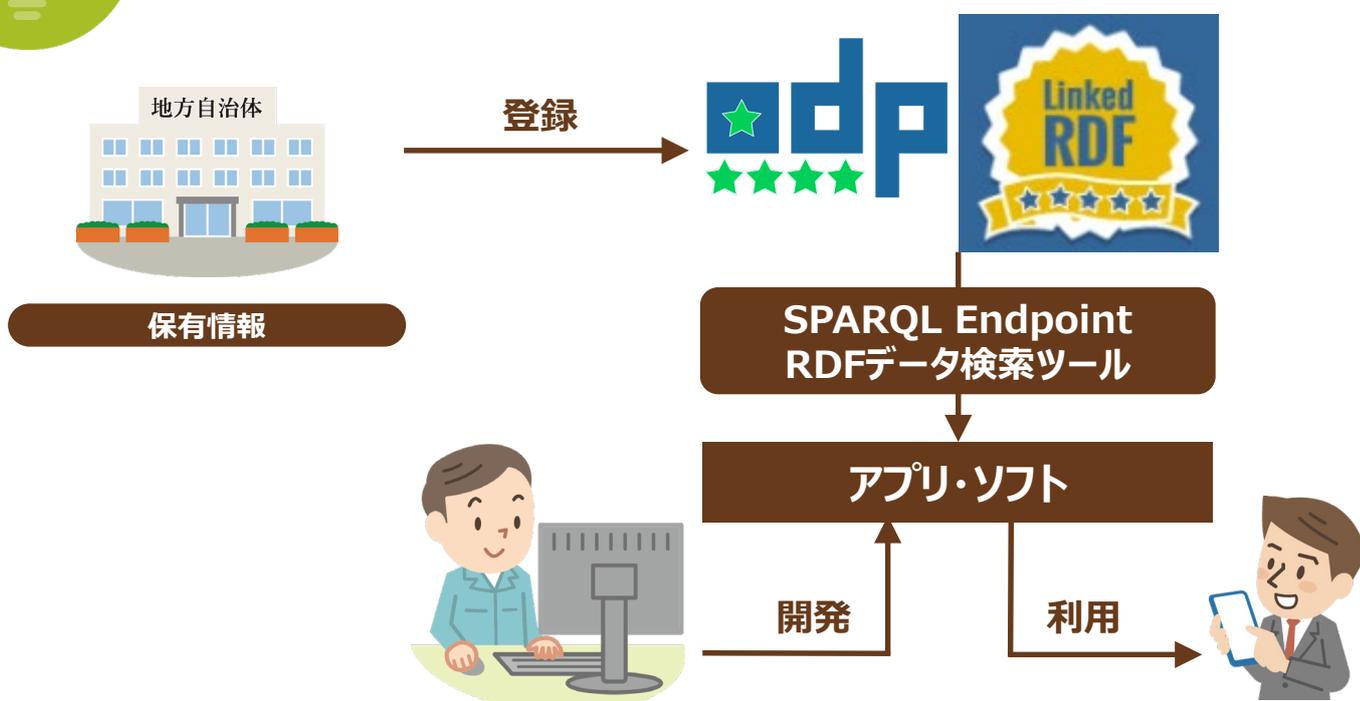
サービス名 … 『**オープンデータプラットフォーム(odp)**』

オープンデータ公開・即時のアプリ利活用を実現

サービス概要 … ◆ 行政がもつデータを登録することで全国対応形式のLinked RDFデータに変換  
◆ 公開したデータをodp対応アプリで利活用可能

おすすめ

**最高水準の5つ星オープンデータとして公開！  
データ公開すると使えるアプリが数多くあり！**



効果・行政からの声

「ホームページを作るような操作で、データ作成、公開、データのメンテナンスができる」  
「データ事例、アプリ事例も豊富で、意義も担当課と共有できる」  
といった行政の声が！

サービス提供者情報 … 株式会社B Inc.  
<https://odp.jig.jp/>  
TEL:0778-51-3820 Mail:[odp-info@jig.jp](mailto:odp-info@jig.jp)

サービス情報 … サービス開始時期：2014年  
サービス利用コスト：有料（無料プランあり）  
データ登録形式：Excel  
主な利用者：住民、民間企業など



# 1.1 今すぐ使えるサービス・取組事例紹介

## 1.1.5 データ基盤・その他

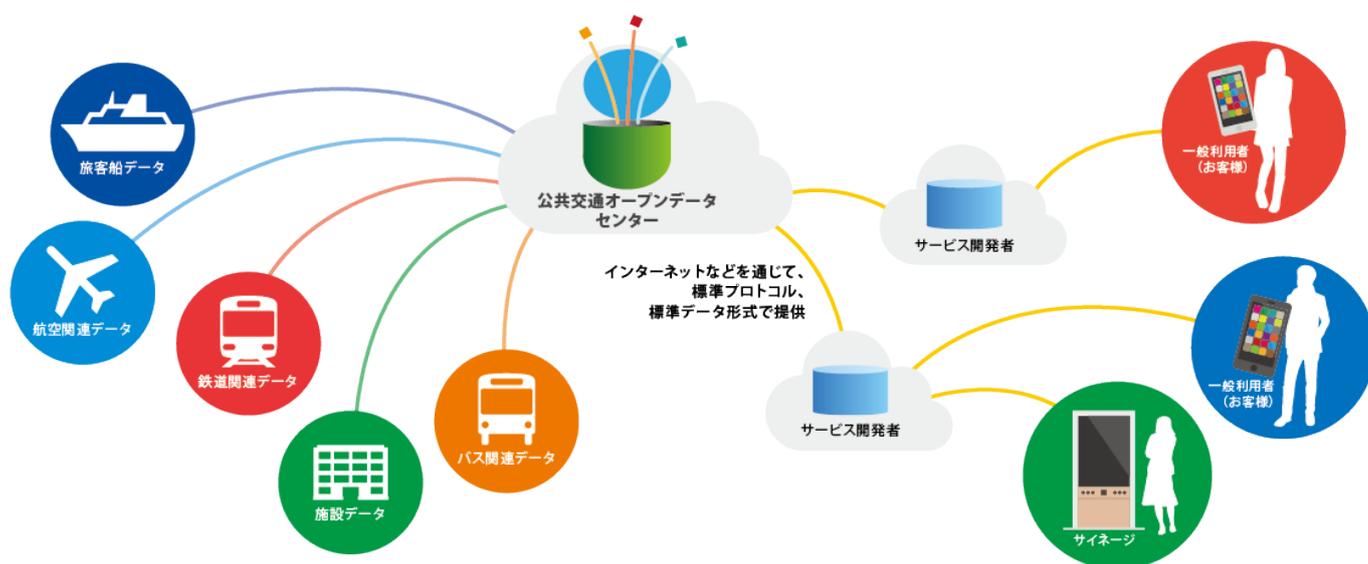
サービス名 … 『**公共交通オープンデータセンター**』

公共交通のデータと開発者やICTベンダーをつなぐ

サービス概要 … ◆ 公共交通オープンデータ協議会に参画する交通事業者のデータを一般の開発者やICTベンダー等にワンストップで提供

おすすめ

鉄道・バス・フェリーなどの公共交通に関するデータを公開し様々なサービスとのオープンな連携機会を創出！



効果・行政からの声

地域の公共交通オープンデータが様々なサービスから利活用され住民や観光客等への情報発信力が向上！

サービス提供者情報 … 公共交通オープンデータ協議会

<https://www.odpt.org/>

TEL:03-5437-2270 Mail:[odpt-office@ubin.jp](mailto:odpt-office@ubin.jp)

サービス情報 … サービス開始時期：2019年

サービス利用コスト：自治体は会費無料

データ登録形式：GTFSなど

主な利用者：開発者、ICTベンダーなど

# 1.1 今すぐ使えるサービス・取組事例紹介

## 1.1.5 データ基盤・その他

### 取組名 ... 『名寄市立総合病院オープンデータ』

民間企業側から効率的な経費コスト削減提案につなげる

取組概要 ... ◆ 経費に関するコスト削減を目的として、病院で取り扱う診療材料や電力使用量、検査試薬購入実績などのデータを公開

おすすめ

データを公開することで民間企業から提案を受けることができ、コスト削減までのプロセスを簡略化！

#### 経費に関する情報公開

- ・診療材料購入実績
- ・電力使用量
- ・検査試薬購入実績

#### 公開中のオープンデータ

No.	データ名	公開年月日	更新年月日
1	<a href="#">診療材料購入実績 (2019/4/1-2020/5/31)</a>	令和2年8月21日	-
2	<a href="#">名寄市立総合病院電力使用量等(2017/5-2020/3)</a> <a href="#">名寄市立総合病院電力使用量等(2020/4-2020/11)</a>	令和2年12月17日	-
3	<a href="#">つぼみ保育所・第3駐車場電力使用量等(2019/4-2020/3)</a> <a href="#">つぼみ保育所・第3駐車場電力使用量等(2020/4-2020/11)</a>	令和2年12月17日	-
4	<a href="#">検査試薬購入実績 (2018/11/1-2019/10/31)</a>	令和元年11月25日	-

#### 公開前のプロセス

- (1)交渉ターゲットを特定
- (2)他社に以下を確認
  - ①同種同効品の有無
  - ②予定数量での見積
- (3)削減効果試算
- (4)材料委員会での審議

#### 公開後のプロセス

- (1)他社からの提案  
(納入価格、削減試算は他社が作成して持参)
- (2)材料委員会での審議

効果・行政からの声

民間企業提案により、効率的に経費コスト削減を実現！

取組実施者情報 ... 名寄市立総合病院  
[http://www.nayoroch.jp/hotnews/detail\\_sp/00000492.html](http://www.nayoroch.jp/hotnews/detail_sp/00000492.html)  
TEL:01654-3-3101 Mail:[ny-hosp@nayoroch.jp](mailto:ny-hosp@nayoroch.jp)

取組情報 ... 取組開始時期：2019年  
取組コスト：なし  
データ提供形式：Excel  
主な利用者：民間企業など

# 1.1 今すぐ使えるサービス・取組事例紹介

## 1.1.5 データ基盤・その他

### 取組名 … 『人気漫画の 二次利用データの利活用』 漫画コンテンツとのコラボレーションによるPR

取組概要 … ◆「ブラックジャックによろしく」作品を無償での二次利用が商用・非商用の区別なく可能に  
◆福生市では職員採用ポスターデザインに利活用

おすすめ

二次利用が可能になったコンテンツを行政による取組のPRに利活用！



効果・行政からの声

「今までの自治体のイメージにはないデザインであり、福生市がチャレンジングな環境であることを推察して受験に至った」といった受験者の声！

取組実施者情報 … 福生市  
TEL:042-551-1589 Mail:[f-syokuin@city.fussa.lg.jp](mailto:f-syokuin@city.fussa.lg.jp)

取組情報 … 取組開始時期：2016年  
取組コスト：印刷費（採用案内、ポスター、チラシ）  
対象者：職員採用試験受験希望者

# 1.1 今すぐ使えるサービス・取組事例紹介

## 1.1.5 データ基盤・その他

### 取組名 … 『OpenPhoto』

まちの魅力も、大切な記録も、今に伝えて未来に残せる

取組概要 … ◆ 地域の写真をオープンデータとして公開  
◆ 検索や写真の年表表示・地図表示が可能

おすすめ

写真をアップロードするだけで簡単に写真ライブラリーが完成！



効果・行政からの声

安心安全なクラウドストレージであなたの写真を大切に保管！  
写真をまちのプロモーションに利活用！

取組実施者情報 … インフォ・ラウンジ株式会社  
<https://info-lounge.jp>

TEL:045-482-4361 Mail: [openphoto@info-lounge.jp](mailto:openphoto@info-lounge.jp)

取組情報 … 取組開始時期：2020年  
取組コスト：無料利用可能  
データ提供形式：JPEG、PNG  
主な利用者：行政など



# 1.1 今すぐ使えるサービス・取組事例紹介

## 1.1.5 データ基盤・その他

取組名 … 『**FIND/47**』

日本の美しさを再発見し、広めていく

- 取組概要 …
- ◆ 日本各地の風景写真素材を公開
  - ◆ 自分で撮った情景写真を投稿可能
  - ◆ 投稿した写真は各分野の専門家が審査
  - ◆ 写真は、利用規約に従って自由に利用でき、商用利用も可能

おすすめ

プロ・アマ問わず様々な写真家が撮影した写真を日本中、世界中へ発信！



効果・行政からの声

まちの魅力をPRするための写真の提供や収集が容易に実施可能！

取組実施者情報 … 観光予報プラットフォーム推進協議会  
<https://find47.jp/>  
Mail:[support@find47.jp](mailto:support@find47.jp)

取組情報 … 取組開始時期：2017年  
取組コスト：無料  
データ提供形式：JPEG  
主な利用者：住民、観光客、民間企業、行政、交通機関など

# 仲間を作って共にオープンデータにチャレンジ

## 一人じゃない！仲間と踏みだそう！



- ✓ 一人で悩んでちゃもったいない！
- ✓ まずは他地域の状況を学んで自団体に最適な仲間とともにオープンデータに取り組もう！

- 小規模自治体でオープンデータにチャレンジしたいと思いついても、日常業務が多忙で、オープンデータに取り組むリソース（職員の作業、予算確保など）が十分に確保できない場合も多いかと思います。
- 先行して取り組んでいる団体の事例をみると、オープンデータにチャレンジすることで、地域内外から多くの仲間が集まり、サポートしてもらえる可能性が高まることがわかります。
- 周辺の自治体と連携したり、大学と連携をしたり、あるいは民間や有識者と連携したりすることで、オープンデータの利活用に向けて着実に進めていくことが可能です。
- 先進的に取り組んでいる団体の事例を踏まえつつ、仲間を募りながらオープンデータに取り組もう！



### 自治体のお悩み（例）

オープンデータに  
チャレンジしたいけど  
どこから手を付けて  
よいのか…

オープンデータに  
チャレンジしたいけど  
日常業務が忙しくて  
手が回らない…

小規模な自治体でデータを出してもデータ自体の量が  
少なすぎる…

#### 最初の一步(例)

- ✓ 連携協議会立上げ
- ✓ ツールの共同利用

etc

解決！

#### 周辺地域と連携しよう！

- 1 団体で取り組むにはリソースも公開できるデータも限定的となりがちです。
- 周辺地域と連携することで計画的にかつ切磋琢磨をしながら着実に取り組むことが可能です。

解決！

#### 大学等と連携しよう！

- 大学など研究機関の研究テーマと連携することで、リソース負担を軽減して取り組むことが可能です！

解決！

#### 住民と連携しよう！

- 自団体周辺でオープンデータに関心の高い人材や組織が存在する場合には遠慮なくアプローチして協力を依頼しよう。

解決！

#### 官民連携組織を形成しよう！

- 地域から組織の誕生が難しい場合は官民連携組織を形成してチャレンジしよう。

- ✓ 地方創生、データ活用に係るセクション、研究室へのアプローチ etc

- ✓ 住民向けイベント開催
- ✓ 周辺の地方創生に取り組む団体、Civic Techとの連携 etc

- ✓ 商工会など産業団体、自治会、NPOなど住民団体との協議会立上げ etc

## 1.2 オープンデータ利活用の歩み（ケーススタディ）

### 1.2.1 紹介事例一覧

 官主導以外にも、民・学連携など様々な可能性を理解しよう！

タイプ分類		対象地域	概要
官主導	単独	北海道森町	職員がオープンデータ利活用にチャレンジ
	広域	愛知県日進市、みよし市、東郷町、豊明市、長久手市、瀬戸市、尾張旭市	隣接する自治体が連携しリソース負担を軽減しながらオープンデータ利活用にチャレンジ
	官学連携	茨城県つくば市	大学等と連携しながらオープンデータ利活用にチャレンジ
官民連携主導		岡山県倉敷市、北海道、岐阜県ほか	地方版オープンデータ官民ラウンドテーブル等官民協働組織を立ち上げてオープンデータ利活用にチャレンジ
民主導		静岡県ほか	住民団体が自治体を説得してオープンデータ利活用にチャレンジ

- 関心のある職員や住民が中心となりオープンデータ利活用にに向けたチャレンジを開始し継続的に実施している事例がある一方で、活動が停滞している事例も多数存在しています。
- オープンデータ利活用は官のみの取組ではありません。様々な関係機関と連携を図りながら取り組むことで、リソース負担が軽減でき、活動も持続的なものとしていくことが可能です。
- そこで、現在も活発に活動している地域の事例を、各種タイプに分類して紹介します。

## 1.2 オープンデータ利活用の歩み（ケーススタディ）

### 1.2.2 北海道森町（山形 巧哉氏）

#### ！ 小規模な自治体でも公開できるデータからチャレンジしよう！

- 動機** …… 森町では、大学とLOD(リンクトオープンデータ)\*6の共同研究を行ったのが始まり
- その後、住民目線で街×テクノロジーを考える「ハウモリ」を自ら立上げ、オープンデータはもちろん、地域やテーマを問わず、活動中
- 実現ステップ** …… 初めて「オープンです」と宣言してデータを出すのは誰でも怖い。「何かあったらやだな」の何かがなんなのかをちゃんと見極めるのが大事
- オープン化したことの効果は何かと言われた時に「アプリができるかもしれません」とよく言われますがそんな簡単にできません、では無いなら作ってみるのも手です
  - やり方がわからないならフォーマットを使うのが大事



#### 取組事例

##### 【町での取組例】

- 共同研究の一環で避難所の情報からオープンデータ化したが、その後は新しいデータをだすのが難しい状態に。データを「いかに普通にオープンにするのか」「オープンとパブリックの違いとは」を意識しつつ、公式WEBをまずオープンデータ化
- 普通の職員が「データ構造」を意識することなんて難しい。このため、基本的には内閣官房で公表している「推奨データセット」に乗っ取った形でデータを出すことにしている

##### 【ハウモリでの取組例】

- 町で出したゴミの収集情報データを利用し、WEBアプリ「5374(Code for Kanazawa)」を自分で構築して、データを使うということを実感してみる
- 街でアーカイブイベント・活動を実施し、写真や地域の情報をオープンにシェアすることで、残し続ける活動を行う

#### 効果・メッセージ

##### 【シビックプライドの醸成】

- ◆ 高齢者の方々と画像アーカイブに取組んだが、コミュニケーション促進の一面もある一方で、シビックプライドの醸成にも寄与でき、プロモーションにもなり得る。小規模自治体でもできるところから着実に進めることが可能であり、大切である

##### 【今だけではなく将来を見据えてデータ化していくことが大事】

- ◆ 将来的にはビッグデータやAIなどの技術進展に伴い、データの利活用範囲や可能性は確実に広がる
- ◆ 画像アーカイブをしておけば防災対策などにも利活用できる可能性も出てくるかもしれない

小規模自治体ではデータ量が少なく、使われないのでやる意味が無いという言葉をよく耳にします。

しかし、ホームページが当たり前となった今、オープンデータも近い将来、当たり前となり、技術進展に伴い更なる可能性が広がります。今からできるところから始めましょう！



# 1.2 オープンデータ利活用の歩み（ケーススタディ）

## 1.2.3 7市町オープンデータ推進会議

（瀬戸市、尾張旭市、豊明市、日進市、みよし市、長久手市、東郷町）



### 近隣の自治体が連携してオープンデータにチャレンジ！

**動機** …… 7市町が連携してオープンデータを推進することで、自治体ごとに取組むよりさらに広範囲な地域での行政の透明性の確保や利便性の向上を図り、住民参加、公民学連携等を促し、地域全体の活性化を目指し、平成28年11月から活動を開始

**実現ステップ** ……

- 尾三地区自治体間連携を締結する4市1町（豊明市・日進市・みよし市・長久手市・東郷町）で組織する「尾三地区情報システム共同研究会」が母体となり、近隣自治体の瀬戸市及び尾張旭市に拡充
- 年度ごとに取組テーマを設定し、各年度において複数回の検討会を重ねながらオープンデータ利活用に向けた取組を着実に推進

推進体制



取組事例

- 7市町による取組開始
- 7市町共通整備データの準備・公開

### 【優先順位をつけて着実にデータ整備】

- 自治体において全てのデータをただちにオープンデータ化することは大変難しいため、まずは既にホームページにおいて公開済みのデータから、住民の利活用ニーズの高いと思われる「防災・減災情報」、「地理空間情報」に着目し、13項目についてデータ整備に着手
- 平成29年8月にデータ整備が完了し、公開を開始し、以後定期的にデータの更新を実施

**7市町オープンデータ共通整備項目について**

更新日：2021年02月10日

**7市町オープンデータ共通整備項目について**

瀬戸市、尾張旭市、豊明市、日進市、みよし市、長久手市、東郷町の7市町では、平成28年度より「7市町オープンデータ検討会」を組織し、連携してオープンデータの整備を進めています。

【7市町連携オープンデータ推進に関する基本事項】(PDFファイル, 135.8KB)

なお、平成28年度から29年度にかけての検討会の活動を以下にまとめています。

【オープンデータ検討会の活動のまとめ(平成30年3月初版)】(PDFファイル, 3.8MB)

この連携の一環として、7市町では二次利用者の利便性向上のため、以下の項目についてデータの項目名や並び順などを統一した共通形式により公開しています。本市のデータは、各項目のリンク先に掲載しています。

- ・子育て支援施設
- ・教育施設
- ・高齢者福祉施設
- ・バス停
- ・バス路線表
- ・徳がい倉庫施設
- ・医療施設
- ・遊園地
- ・防災資機材
- ・警察・交番
- ・AED設置場所
- ・消防署
- ・観光地

日進市オープンデータポータルサイト  
<http://www.city.nisshin.lg.jp/opensource/seibikoumoku.html>

## 1.2 オープンデータ利活用の歩み（ケーススタディ）

### 1.2.3 7市町オープンデータ推進会議

（瀬戸市、尾張旭市、豊明市、日進市、みよし市、長久手市、東郷町）



## 近隣の自治体が連携してオープンデータにチャレンジ！

取組事例

### 子どもお出かけ情報サイト「いこーよ」におけるオープンデータの利活用

#### 【オープンデータ公開から民間企業による住民向けサービスの実現】

- 「いこーよ」における7市町のオープンデータの利活用が令和2年9月、瀬戸市を皮切りに、順次開始
- 尾張旭市、日進市が「オープンフォト」に公開した写真を「いこーよ」に利活用した取組がVLED「2020年度のオープンデータ・ビッグデータに関する優れた取組」としてスポンサー賞を受賞



### 利活用しやすいオープンデータの公開に向けて継続チャレンジ

#### 【着実なオープンデータ利活用推進】

- 近隣の自治体間が連携することにより、限られたリソースの中でも計画的かつ着実に推進することができている

#### 【取組の横展開】

- オープンデータの取組を7市町で共有することにより、取組の横展開に繋がっている

#### 【データ利活用ポテンシャルの向上】

- 1つの基礎自治体だけではデータ利活用範囲は限定的となるが、生活圏を共にする地域の基礎自治体が連携し、オープンデータの整備・公開を行うことで、オープンデータの利活用ポテンシャルが向上した

効果・メッセージ

7市町共通のデータ形式により  
公開されていること示すロゴマーク

...



## 1.2 オープンデータ利活用の歩み（ケーススタディ）

### 1.2.4 つくば市（家中 賢作氏・澤田 学氏）×筑波大学

- ・**庁外でのつながりをつくる** ・**小さなことからやってみる**
- ・**庁内での理解を醸成する**

**動機** …… 担当になるまでは「**誰が使うものなのか**」という意識だった

- ・ 大学やイベントでの**意見交換や情報収集**を通じ意義や必要性を理解した

**実現ステップ** …… まずは**できることから始めるよう**と考え、庁内でオープンデータに関する照会をかけてデータを収集

- ・ 並行して**民間企業との意見交換**を通じて、ツールを導入する前に職員のスキル習得を図る必要性があると考え、庁内での研修を試験的に実施
- ・ また、筑波大学の川島教授よりご提案があり共催でのアイデアソンを開始

#### 取組事例

#### ①データの棚卸し

- ・ 2017年から年1回庁内のオープンデータを照会
- ・ 庁内にある**すべてのデータの棚卸し**を実施

#### ②人事研修の利活用

- ・ 庁内での理解を醸成するために、職層別の研修を人事研修として実施
- ・ 人事研修の**担当職員がデータ利活用の必要性を感じていた**ことから実現しやすかった

#### ③Hack My Tsukuba

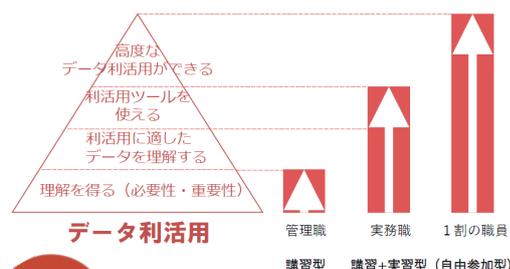
- ・ 筑波大学との共催で開催しているアイデアソンで、**「住民基本台帳データ」や「レセプトデータ」の疑似データを利活用して課題解決を考えるアイデアソン**を開催

- ・ 人事研修を通じて、オープンデータ利活用に対する理解が深まることで、**協力を得やすくなる**とともに、研修の受けた**職員側からデータ活用の相談や提案**がくるように
- ・ データを公開することで、**職員自体が庁内のデータを把握・利活用**できて効率化につながる
- ・ データを利活用した**民間企業と連携した地域課題解決の取組機会**が生まれている

イベントなどに参加して**知り合いをつくる**ことや、誘いや提案があれば**とにかくやってみる**など始めるきっかけをつくるのが大事だと思います。

ホームページにデータを公開することは簡単にできるので**小さなことから**始めてみてください。

図表 データ利活用の庁内理解普及



Point!

管理職の理解が深まることで、取組の実施や各所管との連携を行いやすく！

#### 効果・メッセージ



# 1.2 オープンデータ利活用の歩み（ケーススタディ）

## 1.2.5 一社）データクレイドル（大島 正美氏）

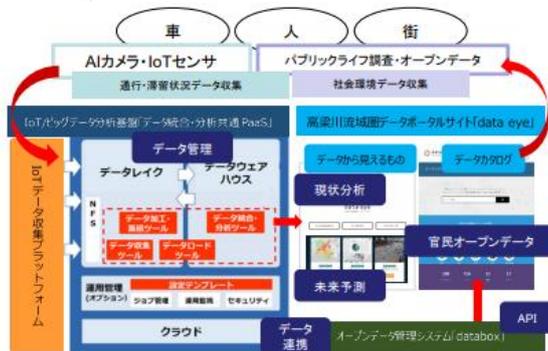
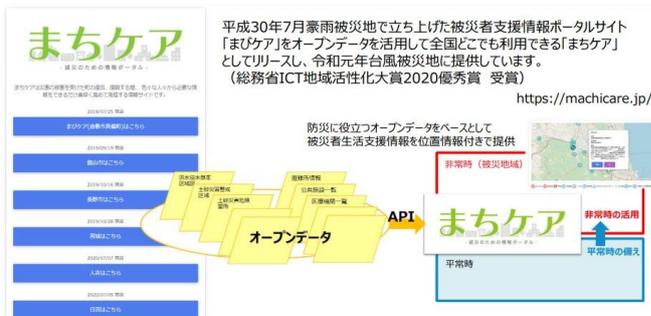
### ！ 広域連携によるオープンデータ利活用価値が拡大！ 自主ビジネスの可能性！

**動機** …… 民間企業、ベンチャー経営を経て、地域ITベンダーマネージャーとして高齢者見守りなど中山間地域の地域課題をICTで支援  
倉敷市において官民連携によるオープンデータ利活用推進に向けた一社）データクレイドルの立ち上げに携わり、現職（理事）

**実現ステップ** …… 倉敷市の職員がオープンデータの可能性を感じ、官民連携によるオープンデータ利活用推進を図るべく取組みを進めているなか、官民連携コンソーシアムを立上げ、その後、一社）データクレイドルとして組織化  
住民や民間企業に向けた人材育成セミナーやイベントの実施から始め、現在では自主事業や新規ビジネスを創出

### 取組内容

- 地方創生SDGs官民連携事例
  - 平成30年7月豪雨被災地、倉敷市真備地区で被災者支援情報ポータルサイト「まびケア」を立上げ
  - その後、オープンデータを活用して全国どこでも利用できる「まびケア」をリリースし、台風被災地に提供（総務省ICT 地域活性化大賞 2020 優秀賞受賞）
- 倉敷市中心市街地スマートまちづくり検討ワーキンググループの運営
  - 市街地中心部への車両流入を抑制し、回遊性を高めるための施策検討に役立つ官民データの収集と分析方法について、官民連携で検討中



### 【データを活用する人材の育成が不可欠】

◆ オープンデータをつくる人、活用する人の育成に取り組んでいます。データリテラシーのある人が地域に増えることで、地域のデータ蓄積・流通が加速すると考えています。

### 【広域圏で官民連携】

◆ 生活圏を共にする自治体が連携することで、データの利活用価値が高まります。倉敷市では高梁川流域圏域の自治体・民間企業等が保有している各分野の公益データを一元的に集約し、市民活動やビジネス、まちづくりに活用する取組みを行っています。

自治体（出す人）が公開したデータを、活用するのは民間（使う人）と決めつけないで、自治体も民間企業も地域課題に役立つデータとともに公開し、ともに活用していく地域を目指したいですね。



### 効果・メッセージ



## 1.2 オープンデータ利活用の歩み（ケーススタディ）

### 【（地方版）オープンデータ官民ラウンドテーブル\*7 のススメ】



## 民間の活力を活かす オープンデータ官民ラウンドテーブルが多地域で実施！

- 民間ニーズに即したオープンデータの取組や民間データとの組み合わせを含めたオープンデータの利活用促進、データの価値向上と多様なサービスの出現に貢献することを目的とし、民間企業等データ活用を希望する者と、データを保有する行政等が直接対話を行う「オープンデータ官民ラウンドテーブル（RT）」が全国の各地域で開催され始めています。

### <北海道の事例>

- ◆ 北海道オープンデータ官民ラウンドテーブルでは、道が保有するデータを活用してサービスの開発や地域貢献を行いたい、企業、団体、個人からの活用したいデータ公開要望受け、データ担当課と要望者と直接対話する場を設けました。
- ◆ 令和元年度は有林河川濁度調査、道有建物およびエネルギー消費量、農産物および畜産物データなどのデータ公開要望が寄せられ、通年で実施され、着実なオープンデータ利活用の取組を推進しています。



出典：北海道ホームページ  
<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ss/df/opendata/01odroundtablekekka.htm>

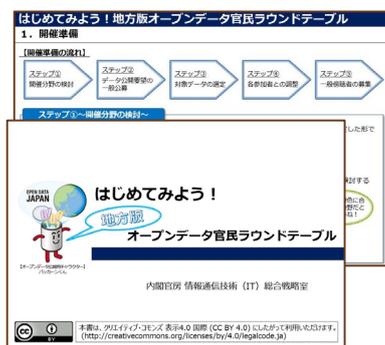
### <石川県金沢市の事例>

- ◆ 石川県金沢市では、健康・医療・介護・子育て分野での活用を想定したデータの公開要望を令和2年度に募集しました。
- ◆ 民間団体や個人から、レセプトデータ項目、特定健診データ項目、介護データの匿名加工情報や「KDBデータ（検診、医療、介護に関するデータ）、休日当番医情報などのデータ公開要望や利活用アイデアが寄せられるなど、公開するオープンデータの拡充に着実に取組んでいます。



出典：金沢市ホームページ  
<https://www4.city.kanazawa.lg.jp/13021/opendata/roundtable.html>

- 膨大なデータを保有する行政において、オープンデータを公開していくうえでは、より民間ニーズの高いデータを優先的に公開していくことが期待されるなか、「オープンデータ官民ラウンドテーブル」は有効な方法と言えます。
- オープンデータ官民ラウンドテーブルの取組方については、内閣官房 情報通信技術（IT）総合戦略室にて「はじめてみよう！ 地方版オープンデータ官民ラウンドテーブル」を公開しています。
- 民間の意見を踏まえながら、着実にオープンデータ利活用に取り組ましましょう。



出典：内閣官房ホームページ  
[https://cio.go.jp/sites/default/files/uploads/documents/opendate\\_roundtable.pptx](https://cio.go.jp/sites/default/files/uploads/documents/opendate_roundtable.pptx)

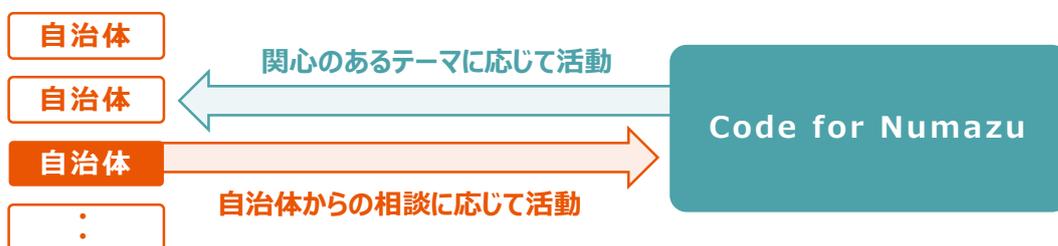
# 1.2 オープンデータ利活用の歩み（ケーススタディ）

## 1.2.6 Code for Numazu/ふじのくに 市川 博之 氏

### ！ オープンデータ公開により住民自ら地域課題解決にチャレンジ！

- 動機** ... 2010年代前半の会社員時代からハッカソンで活躍
- オープンデータ利活用の魅力にハマリ、2015年末にCode for Numazuを立ち上げ、現在は独立して日本全国でオープンデータ利活用・普及活動を展開中
- 実現ステップ** ... 静岡県はオープンデータ利活用に理解があるものの、市町村のデータ数が少なかったため、各自治体に個別にアプローチ
- オープンデータ利活用の意義を訴求し、また公開に向けた作業（加工など）を無償支援

推進体制



取組事例

**地域課題にオープンデータが利活用できる場合はすぐやってみる、**  
という精神で様々な取組を実施

#### Ex.COVID-19に関する民間支援情報ナビ

- 静岡県内の、民間企業等による新型コロナウイルス感染症対策支援サービスをまとめて一元的に発信

#### Ex.沼津の宝100選ガイドアプリ「ふむふむ」リリース

- 沼津市が公開している、沼津のお宝 100 選の中から位置情報がわかるものを整理し、音声ガイドアプリを作成し公開



<https://vs-covid19-shizuoka.netlify.app/>

効果・メッセージ

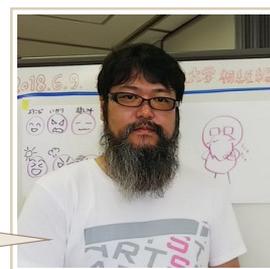
### 【オープンデータは行政のみならず住民の共有資産】

- ◆ オープンデータの公開は行政にとって今や義務であり、住民との共有資産です
- ◆ オープンデータを活用することで民間が自ら地域課題解決に取り組むことができ、自助・共助のまちづくりに寄与することができます

### 【まずはオープンデータを出すことから】

- ◆ 加工しなくともまずは出せる行政のデータをホームページで公開することからでも業務効率化やコスト削減効果に結び付いた事例もたくさんあります
- ◆ とにかくまずはオープンデータを出していきましょう

静岡県内をはじめ東海地域の自治体に回り、オープンデータの意義を訴求し取組を推進して来ました。オープンデータの取組を始めると、地域内外から仲間が集まり、活動の支援の輪が広がります。まずは気軽にご相談ください。



## － 第2章 －

# オープンデータ利活用のススメ

オープンデータにはそんな価値が！

## 自治体におけるオープンデータの取組状況

### オープンデータの公開を予定している自治体

(回答数：1715団体)



オープンデータ公開済、または2021年度中に公開予定

未計画

### 現在公開しているオープンデータの分野（上位3分野）

防災分野の各種情報（指定緊急避難場所）

702自治体

基礎的な統計情報（人口、産業等）

646

公共施設の位置やサービスに関する情報  
（公共施設一覧、行政サービス一覧）

576

出典：内閣官房情報通信技術（IT）総合戦略室  
「地方公共団体へのオープンデータの取組に関するアンケート結果」

## 2.1 オープンデータとは

### 2.1.1 オープンデータの定義

#### 【「オープンデータ基本指針」におけるオープンデータの定義】

- 行政や事業者等が保有するデータの公開・活用に対する意識が高まるなか、オープンデータ・バイ・デザイン<sup>\*8</sup>の考えに基づき、今後、国、地方公共団体、事業者が公共データの公開及び活用に取り組む上での基本指針である「オープンデータ基本指針」が内閣官房情報通信技術（IT）総合戦略室より公開されています。
- 同指針は、オープンデータの定義として以下のとおり規定しています。

#### オープンデータの定義

- 国、地方公共団体及び事業者が保有する官民データのうち、国民誰もがインターネット等を通じて容易に利用（加工、編集、再配布等）できるよう、次のいずれの項目にも該当する形で公開されたデータをオープンデータと定義する。
  - ① 営利目的、非営利目的を問わず二次利用可能なルールが適用されたもの
  - ② 機械判読<sup>※</sup>に適したもの  
※「機械判読」とは、コンピュータプログラムが自動的にデータを加工、編集等できることを指す
  - ③ 無償<sup>※</sup>で利用できるもの  
※オープンデータとは言えないものの、データ提供システムの維持管理に要するコストを限定された利用者からの料金徴収でまかなうケースもある
- 同指針は、オープンデータの意義や定義のほか、利活用を促進するための仕組みや基本的ルール等についても記載しており、データ公開をより促進し、また質を高めるために定期的に改訂が行われています。
- オープンデータ利活用に取り組む際には本書と併せてご確認頂くことで理解が深まります。

#### オープンデータ基本指針

オープンデータ基本指針

平成 29 年 5 月 30 日  
高度情報通信ネットワーク社会推進戦略本部・  
官民データ活用推進戦略会議決定  
令和元年6月7日改訂

我が国においては、平成23年3月11日の東日本大震災以降、政府、地方公共団体や事業者等が保有するデータの公開・活用に対する意識が高まった。<sup>1</sup> 政府においては、公共データは国民共有の財産であるとの認識を示した「電子行政オープンデータ戦略」（平成24年7月4日 高度情報通信ネットワーク社会推進戦略本部決定）等に基づき、オープンデータの取組を推進してきた。<sup>2</sup> 「新たなオープンデータの基盤に向けて」（平成27年6月30日 高度情報通信ネットワーク社会推進戦略本部決定）及び「オープンデータ2.0」（平成28年5月20日 高度情報通信ネットワーク社会推進戦略本部決定）では、データの公開を中心とした取組から、データの活用を前提とした「課題解決型のオープンデータの推進」に発想を転換するという方向が示された。<sup>3</sup> 平成28年12月14日に公布、施行された「官民データ活用推進基本法」（以下「官民データ法」と言う。）は、官民データ活用の推進により国民が安心して暮らせる社会及び持続可能な生活環境の実現に寄与することを目的としており、国、地方公共団体、事業者が保有する官民データの容易な利用等について規定されている。本書は、これまでの取組を踏まえ、オープンデータ・バイ・デザインの考えに基づき、今後、国、地方公共団体、事業者が公共データの公開及び活用に取り組む上での基本指針をまとめたものである。

1. オープンデータの意義
2. オープンデータの定義
3. オープンデータに関する基本的ルール
4. オープンデータの公開・活用を促す仕組み
5. 推進体制
6. 地方公共団体、独立行政法人、事業者におけるオープンデータの取組
7. 基本指針の見直し

#### 定期的に改訂

1. オープンデータ基本指針の改正について

オープンデータ基本指針の改正内容について

令和3年3月  
内閣官房情報通信技術（IT）総合戦略室



## 2.1 オープンデータとは

### 2.1.1 オープンデータの定義

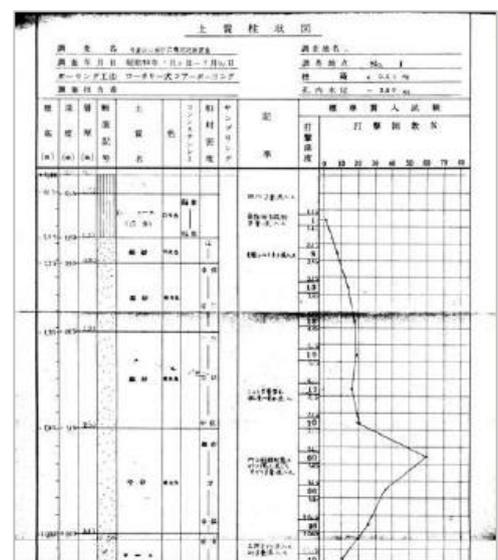
#### ！ オープンデータとパブリックデータとの違いとは？

種類	オープン【公開】	パブリック【公表】
意味	開かれた、開放された	公にされた、公表[報道]された
データ共有の手段(例)	オープンデータサイト	ホームページ
データ保有者への申請	不要	必要

- 自治体ではホームページ等で情報を公開していますが、利活用するためには許可が必要とされる「パブリック（公表）」と異なり、制限をつけることなく開放することが「オープン」となります。
- 「パブリック」データを利活用するには、手続き等が発生し、行政にとっても、利用者にとっても手間が発生し、結果としてデータの利活用が進まないことになりかねません。
- 使ってもよいものは使ってもよいとお知らせして公開するデータ、これが「オープンデータ」となります。
- 民間でもオープンデータの公開が行われており、行政においてもオープンデータをより多く公開することで、地域での利活用効果が高まります。

#### 【千葉市での事例】

- 千葉市ではボーリングデータを公開することにより、近隣での新規の採掘が削減可能となり、費用及び調査時間の削減が見込まれています。
- さらには建物等毎に保存されていたデータを公開することで地域全体の地質構造が一覧できるようになり、防災や保険といった他分野への利活用も期待されています。



出典：千葉市本庁舎のボーリングデータ

## 2.1 オープンデータとは

### 2.1.2 国の動向



**オープンデータへの取組が自治体の義務であることを理解しよう！**

#### G8サミット(2013ロック・アーン)「オープンデータ憲章」 5つの原則

- 1 原則としてのオープンデータ
- 2 質と量
- 3 すべての者が利用できる
- 4 ガバナンス改善のためのデータの公表
- 5 イノベーションのためのデータの公表

出典：オープンデータ憲章（概要）

- 国際的には2013年に開催されたG8サミットにて、「オープンデータ憲章」が国際公約として合意されました。

#### 官民データ活用推進基本法第11条第一項

国及び地方公共団体は、自らが保有する官民データについて、個人及び法人の権利利益、国の安全等が害されることのないようにしつつ、国民がインターネットその他の高度情報通信ネットワークを通じて容易に利用できるよう、必要な措置を講ずるものとする。

- 日本においても官民データ活用推進基本法が定められ、ネットワークを通じて容易に使えるようにする（＝オープンデータの公開）ことが求められ、自治体はオープンデータに取り組むことが義務付けられています。

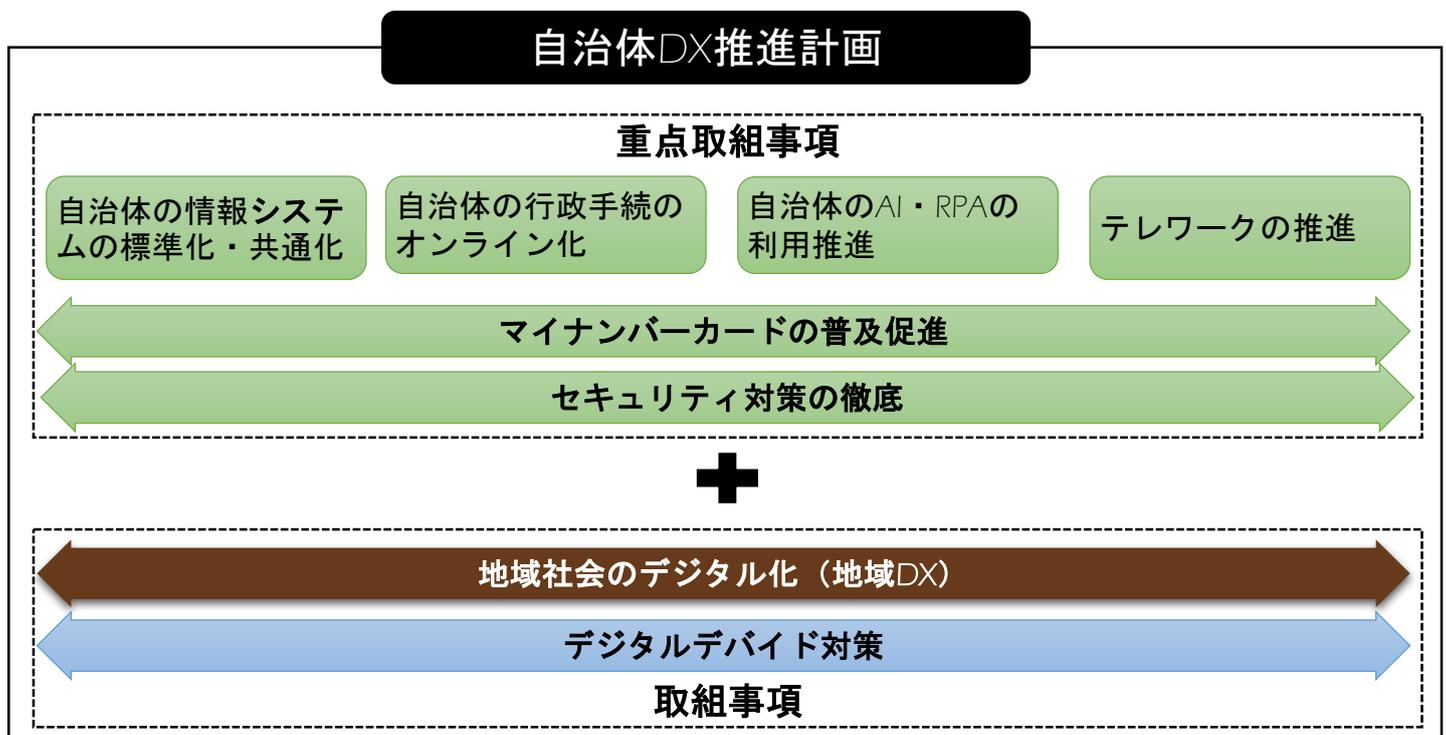


## 2.1 オープンデータとは

### 2.1.2 国の動向

#### 地域DX/自治体DXの推進に向けて 一層オープンデータ利活用の可能性が高まる！

- 「デジタルの活用により、一人ひとりのニーズに合ったサービスを選ぶことができ、多様な幸せが実現できる社会～誰一人取り残さない、人に優しいデジタル化～」を目指し、令和2年12月25日に閣議決定された「デジタル・ガバメント実行計画」では、自治体におけるデジタル・ガバメントの推進として「行政手続きのオンライン化の推進」や「情報システム等の共同利用の推進」のほか、「オープンデータの推進」、「官民データ活用推進計画策定の推進」が掲げられています。
- こうした「デジタル・ガバメント実行計画」における自治体のデジタル社会構築に向けた各施策を効果的に実行していくためには、国が主導的に役割を果たしつつ、自治体全体として、足並みを揃えて取り組んでいく必要があることから、自治体が重点的に取り組むべき事項・内容を具体化するとともに、総務省及び関係省庁による支援策等を取りまとめた「自治体デジタル・トランスフォーメーション（DX）推進計画（令和2年12月25日）」が総務省がより公開されました。
- デジタル社会のビジョンを実現する上で、市区町村の役割が極めて重要であり、各自治体においては自治体内部のデジタル化は当然ながら、地域社会のデジタル化（地域DX）を推進していくことが求められ、オープンデータ利活用が不可欠な要素となります。



## 2.1 オープンデータとは

### 2.1.2 国の動向

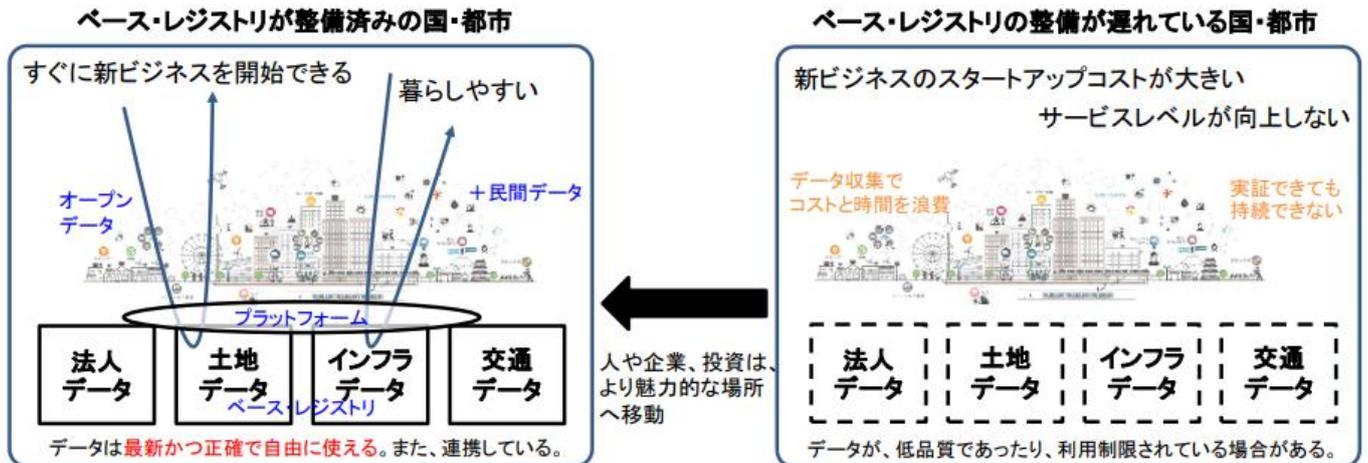
#### 【スーパーシティ構想の実現により一層高まる官民のオープンデータ利活用】

- 地域が主体となり住民目線でより良い未来社会を2030年頃までに加速実現することを目指し、内閣府では「スーパーシティ構想」を発表し、取組を始めています。
- スーパーシティでは、移動、物流、支払、行政、医療・介護、教育など、地域が抱える様々な課題に対して、行政や民間が保有する複数のサービスがデータ連携し、未来技術を活用して課題解決を図ります。
- スーパーシティ実現後の未来技術社会においては、官民のオープンデータ利活用がより一層高まることとなります。



出典：内閣府国家戦略特区「スーパーシティ」構想について

#### 【ベース・レジストリの実現に向けてより一層求められる自治体でのオープンデータ整備・公開】



出典：内閣官房情報通信技術（IT）総合戦略室「ベース・レジストリの概要」

- 現在国では、公的機関等で登録・公開され、様々な場面で参照される、人、法人、土地、建物、資格等の社会の基本データであるベースレジストリについて、データベースとして整備する動きがあります。
- これまでは台帳等で管理されている場合が主でしたが、ベース・レジストリは全ての社会活動の土台であり、デジタル社会における必須の環境となります。
- 具体的な整備対象データについては現在、検討がなされているところですが、自治体においては従来の帳票類の管理ではなく、データ整備やデジタル化に取組み、オープンデータとして公開していくことがより一層求められます。



## 2.1 オープンデータとは

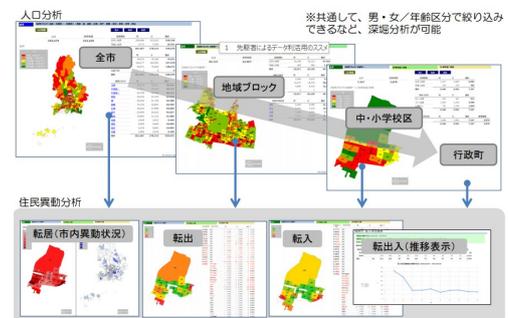
### 2.1.3 時代の潮流

#### ！ 個人情報の取り扱いや技術の進展に伴い オープンデータ利活用が加速！

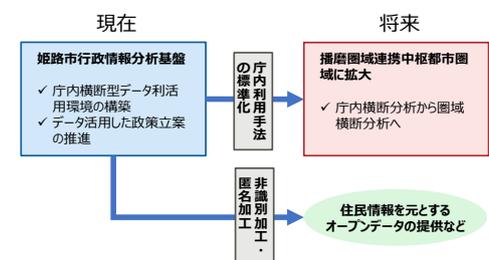
- 個人情報保護法が令和2年6月に改正され、匿名加工情報に加えて、いわゆる仮名加工情報が新たに提示されました。  
匿名加工情報： 個人情報を特定の個人を識別することができないよう加工して得られる個人に関する情報  
仮名加工情報： 一定の安全性を確保しつつ、さらなる利活用を促進する観点から、個人情報を他の情報と照合しない限り特定の個人を識別することができないよう加工して得られる情報
- 今後は自治体が保有する個人情報を含むデータについて、個人が特定できないようにしたうえでAI等の技術を活用して利用することで様々な地域課題に利活用することが期待できます。
- 実際に、現在では実証実験を通して様々な取組や、関連する法制度の整備が進んでいます。
- 以上から、将来的にはオープンデータをできるだけ多く公開することで、先端技術を活用して地域課題解決に利活用することが期待でき、こうした時代の到来に向けて、今から着実にデータ整備を行って行くことが求められています。

#### 【姫路市での事例】

- 姫路市では、まず市内のデータを一元的に管理する「統合データベース」を構築し、この「統合データベース」で蓄積されたデータベースをビッグデータとして分析に有効活用できないかと検討を開始しました。
- データを抽象化することで市内ビッグデータとして分析に利活用しています。地図上にデータをマッピングするなどこれまで容易にできなかった分析を効率的に実施しています。
- 勘・経験・想定などではなく客観的なデータを根拠とした政策立案が可能となりました。
- また、将来的に個人情報保護法等の法制度が整備された暁にはオープンデータとしての利活用へ展開していくことが期待されており、播磨圏域連携中枢都市圏各市町の担当者が参加する研修を実施したほか、オープンデータに関する市内研修も開始しています。



図表 行政情報分析基盤による分析例



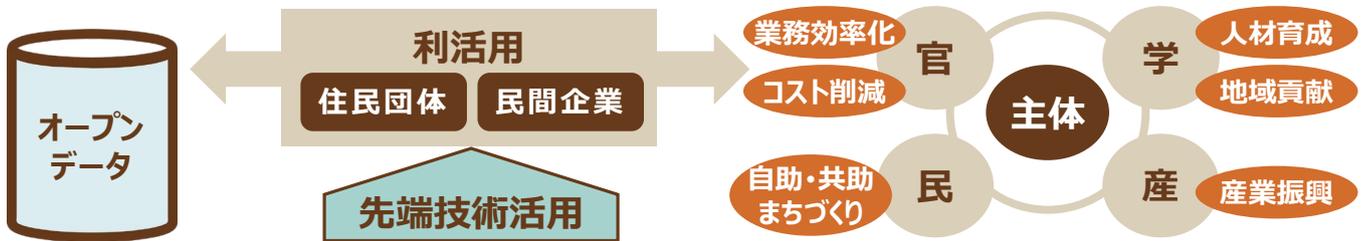
将来的に抽象化による住民情報をもとにしたデータの公開が可能になった際には、より効果的かつ圏域レベルでのオープンデータの推進を可能に！

図表 データ利活用の将来イメージ

## 2.2 オープンデータに取り組む意義、阻害要因と解決策

### 2.2.1 オープンデータに取り組む意義

#### ！ オープンデータ利活用により 業務効率化のほか地方創生への効果が期待！



- オープンデータの利用が進んでいない理由には「メリット・ニーズが不明瞭」が挙げられますが、『第1章』の事例で紹介したとおり、行政のデータを公開するだけで業務効率化（問合せ削減など）やコスト削減に至った事例を紹介しました。
- また民間サービス等を利活用することで、住民にわかりやすい形で正確に情報を届けたり、あるいは住民自らが新型コロナウイルス感染症に係る支援を行うなど、自助・共助のまちづくりに寄与する事例を紹介しました。
- オープンデータは行政のみならず、地域の共有財産であり、産官学民が利活用することにより地方創生に向けた効果が期待できるため、積極的に公開を行いましょう。

### 2.2.2 想定される阻害要因と解決策（案）

#### ！ 簡単にできるサービスや推進体制を工夫しながら 着実に推進しよう！



- オープンデータに取り組むなかでの主要な課題や問題点とされる「人的リソースが足りない」「どう取組んでいいかわからない」については、特に小規模自治体においては1自治体の職員だけでは取組が困難な場合が想定されます。
- その場合は『第1章』に示した簡単に利用できるサービスを利活用したり、あるいは周辺自治体や産学民と連携したり、仲間を作りながら着実に推進しましょう。
- また、国ではオープンデータに取り組む地域を支援する制度（『第3章』）があるため、一人で悩まず、まずは相談してみましょう。



# － 第 3 章 －

## 地方創生オープンデータ利活用に向けた 専門家派遣、広域圏での取組のススメ ひとりで悩むな！手を取り前進しよう！

### オープンデータの量・質を高める 広域圏によるオープンデータの利活用



## 3.1 オープンデータ利活用の成功要因

### 3.1.1 成功要因

#### **オープンデータを始める際にまずはこれだけは知っておこう！**

- オープンデータの利活用を開始し始めても、長続きしない地域も散見されます。
- オープンデータに取り組むのであれば、まずはこれだけは意識してチャレンジを開始しよう！

#### **行政だけでなく民間も巻き込んで組織形成を！**

- オープンデータ利活用に取り組むために官が主導して組織を立ち上げる場合がありますが、民間は義務感で参加するだけとなり、活動が長続きしないケースが見受けられます。
- 組織形成を行う際には、民間とオープンデータの価値を共有したうえで、民間も巻き込みながら組織形成を図りましょう。
- 青年会議所など、データ利活用の価値を理解していると思われる団体にアプローチしていくことも効果的です。

#### **庁内のガバナンス整備を！**

- オープンデータ利活用の取組を開始しても、中心的な職員が異動になるとその後の活動が続いていないケースが散見されます。
- オープンデータ利活用の取組を始めるのであれば、オープンデータ利活用のルール整備や担務を決め、着実に継続していきましょう。

#### **職員も積極的にオープンデータ利活用にチャレンジを！**

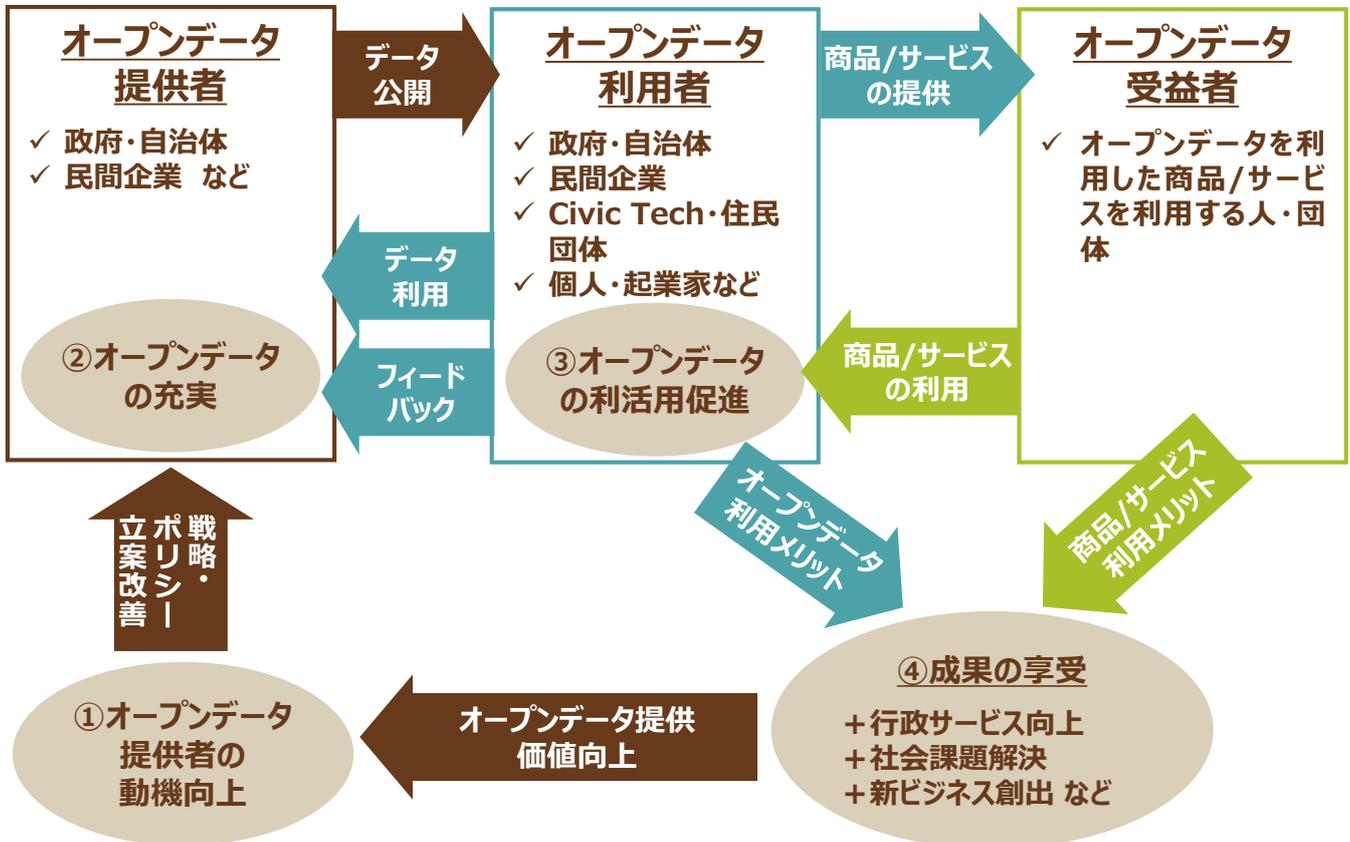
- 行政はオープンデータを公開することだけが役割ではありません。
- 行政や民間のオープンデータを自ら利活用することが、自業務の負担軽減につながる可能性があります。
- アイディアソン・ハッカソンなどにも積極的に参加して、地域課題を訴えることで、オープンデータ利活用による地方創生への可能性が広がります。



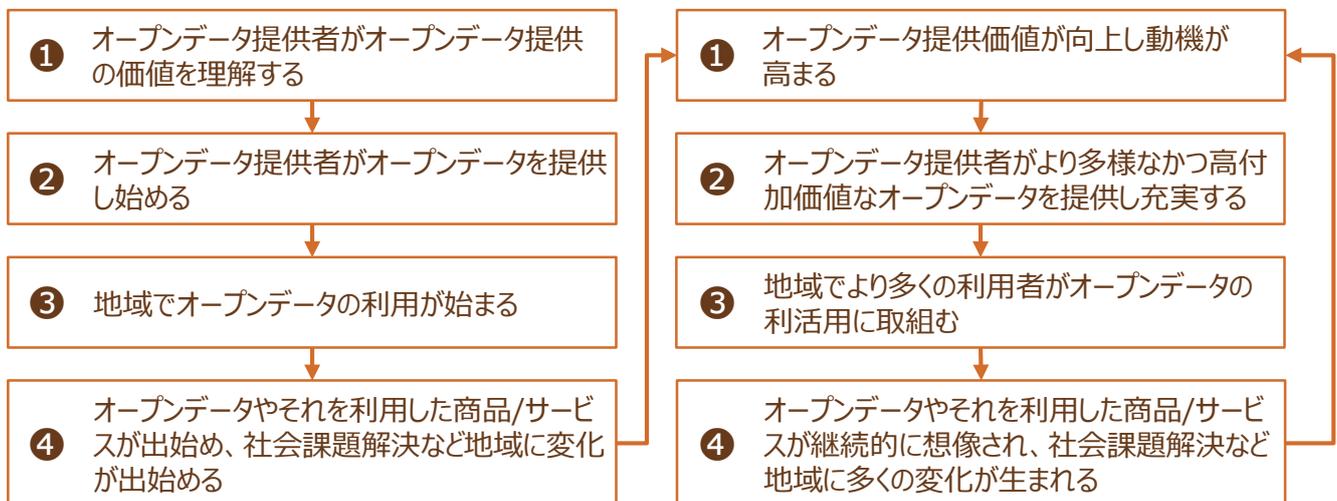
## 3.2 オープンデータ利活用エコシステム

### 3.2.1 エコシステム

**！** オープンデータ利活用が活性化される仕組みを理解しよう！



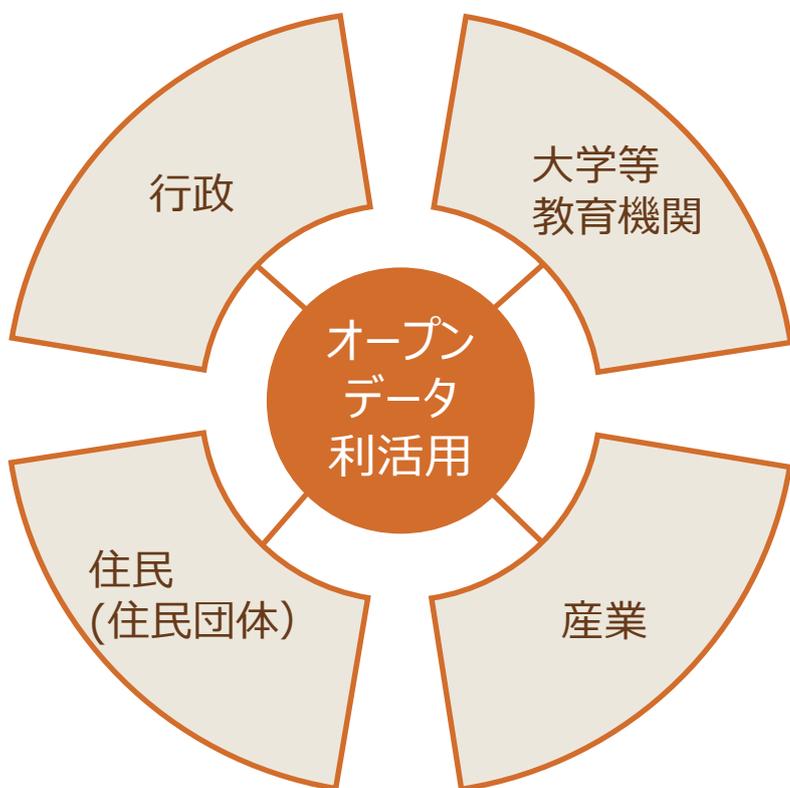
- 地域が必要とする横展開可能で高付加価値かつ最新のオープンデータが定期的に公開され、オープンデータを活用した製品／サービスが継続的に創造される仕組み（オープンデータ利活用エコシステム）を構築する必要があります。
- チャレンジしていく過程で、オープンデータ利活用を更に活性化するサイクルを理解しておきましょう。



## 3.3 専門家派遣等制度活用のおすすめ

### 3.3.1 背景

**！ 専門家、トランスレーターの重要性を理解しよう！**



- オープンデータ利活用は、決して行政だけの取組ではありません。
- 産官学民が連携して取組むことで持続的、かつ効果的な取組に発展していき、また地域外からも様々な関係機関の参画が拡充していくことが期待できます。
- しかし、こうした調整に際しては、労力がかかるとともに、各ステークホルダーを説得するための知見が必要とされるため、1自治体の職員だけでは調整が困難な場合が想定されます。
- オープンデータの価値や意義を説明するためには、協力を仰ぐ各関係機関や庁内組織に訴求する説明ができるトランスレーターの役割を担う有識者の活用が有効です。
- 当然ながら、小規模自治体ではオープンデータ推進の専門職や職員を当てるのが難しいことは容易に推察できますが、国等では専門家派遣制度などを有しており、こうした制度を活用しながら、専門家の知見を最大限に活用しましょう。



## 3.3 専門家派遣等制度活用のおすすめ

### 3.3.2 国の制度

**!** すぐに使える専門家派遣制度を積極的に活用しよう！



- オープンデータ利活用や地域情報化に取り組む自治体に対して、専門家を派遣する制度が内閣官房、総務省にて実施されています。
- オープンデータに本気で取り組もうとしている場合は、一人で悩まず、専門家に気軽に相談してください。

### オープンデータ伝道師 派遣

オープンデータに造詣が深い有識者を「オープンデータ伝道師」として、自治体が主催するセミナー、研修会等へ派遣

[https://www.kantei.go.jp/jp/forms/input\\_od\\_dendoshi\\_haken.html](https://www.kantei.go.jp/jp/forms/input_od_dendoshi_haken.html)

### 地域情報化アドバイザー 派遣

情報通信技術（ICT）やデータ活用を通じた地域課題解決に精通した専門家に「地域情報化アドバイザー」を委嘱し、自治体等からの求めに応じて派遣

[https://www.soumu.go.jp/menu\\_seisaku/ictseisaku/ictriyou/manager.html](https://www.soumu.go.jp/menu_seisaku/ictseisaku/ictriyou/manager.html)

### デジタル専門人材 派遣

未来技術実装の助言・サポートを求める自治体に民間のデジタル専門人材を派遣

<https://www.chisou.go.jp/sousei/about/mirai/index.html>

## 3.4 広域連携のススメ

### 3.4.1 背景

**!** 広域で取組むことでリソース負担を軽減しよう！



- 日本には小規模自治体が多数存在しているなか、1自治体だけで取組むことが難しい地域がほとんどです。
- こうした基礎自治体のリソース負担を軽減するとともに、オープンデータの利活用効果を高めるためには、近隣の基礎自治体などと連携したり、あるいは都道府県が主導して管轄自治体への支援を行うことで、オープンデータ利活用をより一層、加速化していくことが期待されます。
- 以下に、都道府県が実施している事例や自治体が連携して取組んでいる事例をご紹介しますので、公公連携でオープンデータ利活用にチャレンジしましょう。

### 3.4.2 都道府県での事例

**!** データ利活用の主役である基礎自治体を都道府県が支援しよう！

- 小規模自治体がオープンデータを利活用するにはリソース面での課題を有しています。
- オープンデータ利活用の主役は基礎自治体となりますが、共通して実施する必要がある施策等については都道府県が支援を行うことが期待されます。

#### オープンデータ公開サイト

管轄内の基礎自治体が、オープンデータを容易に公開できるように、オープンデータの公開サイト（プラットフォーム）を都道府県が開設している地域があります。

#### オープンデータ利活用研修

管轄内の基礎自治体が、オープンデータの利活用意義を理解し、オープンデータ利活用に向けた取組を促進するべく、オープンデータに係る研修を都道府県にて開催している地域があります。

#### 専門家派遣

管轄内の基礎自治体に対してオープンデータ利活用に向けた実践的な助言を行うために、都道府県にて専門家を任命し、希望する自治体へ専門家を派遣している地域があります。



## 3.4 広域連携のススメ

### 3.4.3 広域基礎自治体連携の事例

#### 基礎自治体連携の取組で リソース負担を軽減し利活用効果を高めよう！

- オープンデータ利活用については、公開するデータが多くなればなるほど、その利活用効果も拡充していくことが期待できます。
- 広域で取組むことで、各自治体のリソース負担の軽減が期待できるとともに、オープンデータの利活用効果も高まります。
- 隣接する自治体間や定住自立圏内の自治体間など、生活圏が共通する自治体が広域で取組む事例が出始めています。
- 1 団体だけで悩まず、周辺自治体と連携してチャレンジしよう！

#### 【BODIK(ビッグデータ&オープンデータ・イニシアティブ九州)】

- 福岡県、北九州市、福岡市、久留米市、佐賀県及び長崎県が参加し、九州オープンデータ推進会議を構成し、自治体がオープンデータ化に取り組むための支援、そしてオープンデータの利活用を促進する社会基盤の構築を目的として活動しています。
- 共通フォーマットでのデータ公開やオープンデータ取組指針、利用規約(ライセンス)テンプレートの公開などを行っています。



<https://www.bodik.jp/>

#### 【Open Data HIGASHI-MIKAWA】

- 豊橋市、豊川市、蒲郡市、新城市、田原市、設楽町、東栄町及び豊根村の東三河8市町村が、周辺自治体をはじめ民間企業や大学、住民活動団体等の皆さんが保有するオープンデータを公開し、その利活用を促進するための専用サイトを立ち上げています。



<https://opendata-east-mikawa.jp/>

# — 第 4 章 —

## 新たな生活様式における 官民協働のススメ

感染症に負けるな！今こそ官民の力を見せつけろ！

### 新型コロナウイルス感染症に立ち向かう 官民協働によるオープンデータの利活用



COVID-19新型コロナウイルス対策  
ダッシュボード  
COVID-19 Japan

新型コロナウイルス対策ダッシュボード

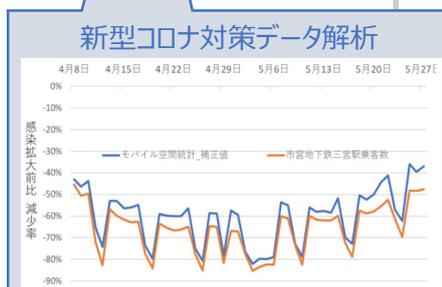
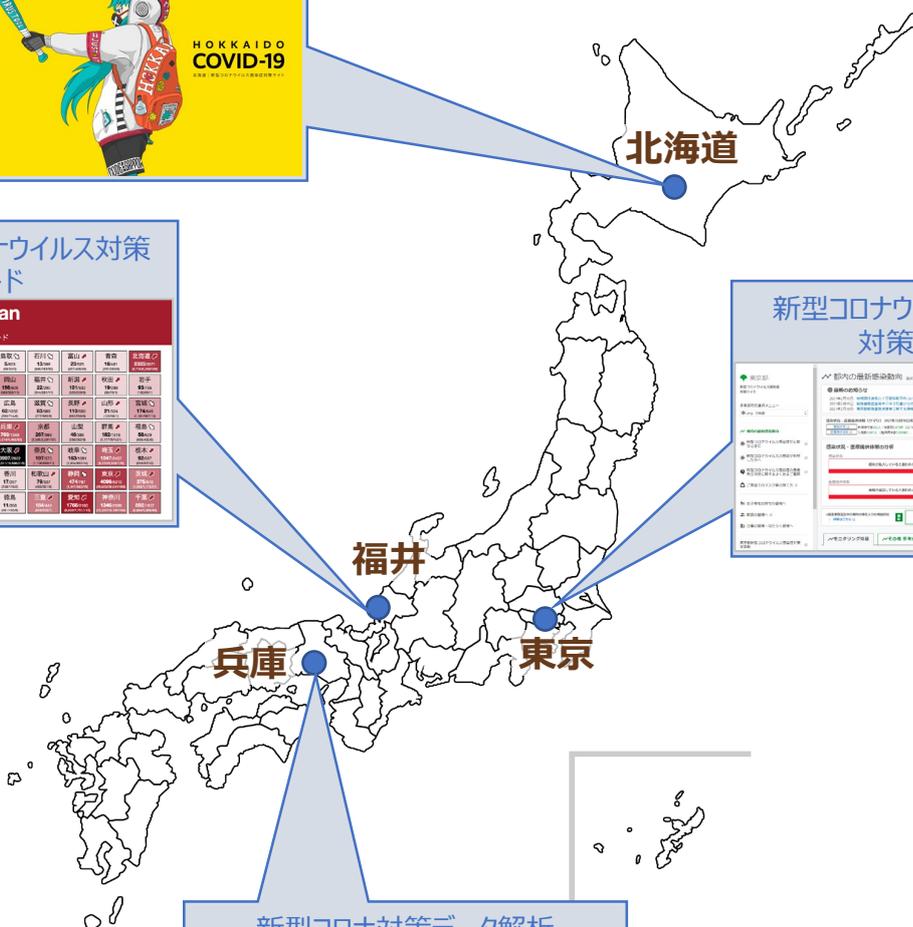
対応状況	感染状況	2020年7/5現在の 累計感染者数	累計回復者数	累計死亡者数
41.0%	20,803人	121,293人	2,120人	

対応状況: 対応済 52,816人 (41.0%) / 未対応 78,477人 (64.5%)

感染状況: 新規感染者数 14,283人 / PCR検査件数 146,283人

累計回復者数: 2020年7/5現在累計 2,120人

\*対応状況(未対応)は、現在発生中 / 新型コロナウイルス対策中



# 地域外とも繋がり オープンデータ利活用にチャレンジ

## オンラインで地域外の人材獲得！

- ✓ 感染症と共に暮らす時代ではオンラインアイデアソン・ハッカソンが主流に！
- ✓ 地域内外から人材を獲得するチャンスを逃すな！



- 新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、オープンデータ活用に向けた取組が停滞している地域も多いのではないのでしょうか。
- 仕事や日常生活においてWebコミュニケーションツールや情報共有ツールが身近なものとなるなか、オンラインでのアイデアソン・ハッカソンに取組み、着実に活動を推進している地域もあります。
- オンライン型での開催は、地域に関係なく幅広い参加者を募集することができ、従来の集合型では参加していなかった新たな人材を獲得するチャンスとなります。
- ただし、当然ながらオンラインアイデアソン・ハッカソンは今後、様々な地域で普及することが見込まれるため、カリキュラム等での工夫も必要とされます。
- 先進的に取組んでいる事例での効果や課題を踏まえつつ、感染症と共に暮らす時代においても官民協働によるオープンデータ活用利活用続していきましょう。

## オンラインアイデアソン・ハッカソン



オンライン型では  
日本全国、そして世界から  
人材を獲得するチャンス！

## 4.1 オンラインアイデアソン・ハッカソンの実施事例とポイント

### 4.1.1 実施事例① 静岡県『VIRTUAL SHIZUOKA』

#### テーマ設定により交流人口拡大のチャンス！

**イベント概要** … ～ 点群データで、アフターコロナの新しい観光を考えてみませんか？～  
『観光』をテーマに『VIRTUAL SHIZUOKA』のデータを利活用した『アイデアソン』を開催

**ツール** … 【コミュニケーション】Zoom（ブレイクアウトルーム）  
【情報共有】Googleスプレッドシート

**運営主体** … 【主催】ふじのくにi-Construction推進支援協議会  
【運営事務局】朝日航洋株式会社  
【ファシリテーション】市川電産

#### 実施内容

##### • Icebreaker、インプットタイム

インプットタイムでは点群データを計測するための車、一般にはなかなか見ることが出来ないモバイルマッピングシステムを見ながらレーザー計測器が動いている様子を見ながら（オンラインでは中継をしながら）質問を実施

##### • アイデアソン、アイデアまとめ

エリアごとのネガポジマップの作成と、観光名所に対してのキャッチフレーズなどを考えながらどの様に点群データを利活用してもらうかをグループごとに考案

##### • 成果発表、表彰式

6つのグループアイデアに対して表彰、アイデアソンの内容と発表の内容については大学生がグラフィックレコーディングで記録



#### 効果／課題

#### 【設定テーマに応じて地域が不足する知識、技術を有する人材を獲得】

◆ オンラインアイデアソン、ハッカソンについては、新型コロナウイルス感染症の影響をうけ、今後も多くの地域で実施することが見込まれるため、地域課題に応じた、他地域には無い独自性のあるテーマを設定するかが重要となる

◆ 点群データを利活用したアイデアソン・ハッカソンを開催することで、一般的なエンジニアやデザイナーとは異なる技術者に多く参加していただくことができた

◆ 「観光」「健康」といったテーマ設定だけでなく、その地域が抱える本質的な地域課題や利活用が期待される技術・データ等を利活用することで、他地域と差別化したオンラインアイデアソン・ハッカソンが可能となった

#### 【参加者層（エリア）の拡充】

◆ オンラインハッカソンを実施することにより、静岡県以外のエリアから多くの参加者が参加され、様々な知見を利活用することができた



## 4.1 オンラインアイデアソン・ハッカソンの実施事例とポイント

### 4.1.2 実施事例② 浜松市『ささえあいハッカソン2020』



#### 期間を空けて開催することでアイデアの成熟度が向上

**イベント概要** … ~浜松市の福祉・介護・医療現場の課題をスタートアップにつなぎ「ささえ合いのイノベーション」を生み出すコミュニティを創造しよう!~  
2017年から取組んでいるベンチャーの力による課題解決を目指す「ハッカソン」イベント

**ツール** … 【コミュニケーション】 Zoom、Microsoft Teams、Slackなど  
【情報共有】 Googleスプレッドシート、Muralなど

**運営主体** … 【主催】 浜松市  
【運営事務局】 (株)HackCamp  
【コラボレーター】 ICTリハビリテーション研究会、ファブラボ浜松、Urban Innovation Japan、浜松ウエルネス推進協議会

#### 実施内容

##### 事前説明会

- 本ハッカソンの概要説明「予防・健幸都市 浜松」プロジェクトの説明のほか、トークイベントを開催し、「地域・当事者の課題から出発するものづくり」とその創造を担うコミュニティの重要性を教示

##### オンラインハッカソン

- 毎週土曜日、計3回のオンラインハッカソンを開催し、各開催間においてはグループワークを行いながら、アイデア抽出から試作品（プロトタイプ開発\*9）までを実施

##### アフターフォロー

- オンラインハッカソンで挙げられたアイデア、試作品について、事業化に結び付けていくことを目的にアフターフォローを開催



ハッカソンの流れイベント概要  
各イベントの詳細は+をクリック!

PROCESS:1  
事前説明会 | 2020.10.19 [月]  
19:00-21:30

PROCESS:2  
オンラインハッカソン | 11.28 (土) 10:00-17:00  
12.05 (土) 10:00-18:00  
12.12 (土) 10:00-18:00

PROCESS:3  
アフターフォロー | 2021.01.23 [土]  
13:00-15:00

#### 効果／課題

##### 【策定したアイデアの成熟度向上】

- ◆ 集合型とは異なり、間隔を空けたオンラインハッカソンを開催することにより、グループワークの期間を十分に設けることができ、結果的に試作品（プロトタイプ開発）にまで行き着くことができ、策定したアイデアの成熟度が向上した

##### 【参加者層（エリア）の拡充】

- ◆ オンラインハッカソンを実施することにより、浜松市以外のエリアから多くの参加者が参加され、様々な知見を利活用することができた



## 4.1 オンラインアイデアソン・ハッカソンの実施事例とポイント

### 4.1.3 実施事例③ つくば市『Hack My Tsukuba』



#### 参加者の議論を円滑に行うためにファシリテーターがフォロー

**イベント概要** …… ～コロナと共に生きるまちづくり～  
・ 2018年度より継続して開催中  
・ 筑波大学の学生が上記共通テーマに即した検討テーマを設定し、実施

**ツール** …… 【コミュニケーション】 Zoom、など  
【情報共有】 Googleスプレッドシートなどを活用して  
ビジネスモデルキャンバス等にて取りまとめ

**運営主体** …… 【共催】筑波大学、つくば市  
【ファシリテーション】筑波大学 学生  
【コラボレーター】各テーマに応じて民間企業等が参画

#### 実施内容

- ・ 2020年度には計5回のオンラインアイデアソン・ハッカソンを開催
- ・ 筑波大学の学生が関心のある検討テーマを設定し、かつそれに該当する民間企業にも協力を得ながら、産官学民での取組を展開中
- ・ 外国人留学生の開催回においては英語Versionでオンラインアイデアソン・ハッカソンを開催

開催回	検討テーマ	コラボレーター
第1回	with/after コロナの状況での地域課題の解決策	大手ITベンダー(NEC)や通信事業者(KDDI)など各テーマに応じて様々な民間企業が支援
第2回	Society5.0とニューノーマル	
第3回	ニューノーマルと地域課題解決	
第4回	第1～3回の検討結果を踏まえた検討	
第5回	コロナ禍での留学生の就職活動(英語Versionによる開催)	



#### 効果／課題

##### 【参加者層（エリア）の拡充】

- ◆ オンラインアイデアソン・ハッカソンを実施することにより、つくば市以外のエリアから多くの参加者が参加され、様々な知見を活用することができた

##### 【ファシリテーションの重要性】

- ◆ 対面でのアイデアソン・ハッカソンでは参加者間が打ち解けやすいが、オンラインでは様子見をする場面が見受けられるため、グループ検討の際にはファシリテーター（筑波大学学生が担当）が状況を見ながらアシストを行うことで、議論を円滑に進めることができる

##### 【大学：学生の研修の場の確保 × 行政：住民の意見・要望の収集】

- ◆ 本イベントは筑波大学の授業の一環として実施されており、筑波大学においては学生の学習の機会として有効な一方、つくば市においては住民の意見や要望を収集する場として活用することができた



## 4.1 オンラインアイデアソン・ハッカソンの実施事例とポイント

### 4.1.4 オンラインアイデアソン・ハッカソンのポイント

#### オンラインアイデアソン・ハッカソンのポイントを理解しよう！

<b>効果</b>	<b>1.地域外から幅広い人材獲得の可能性</b> <ul style="list-style-type: none"><li>オンラインでの開催を行うことで、地域内外から幅広い人材を獲得することが期待できる</li></ul>
-----------	--



<b>カリキュラムの工夫</b>	<b>1.地域課題、獲得したい人材に応じたテーマ設定</b> <ul style="list-style-type: none"><li>今後はオンラインアイデアソン・ハッカソンが多く開催されることが予想されるため、テーマ設定が重要となる</li><li>静岡県の事例では、点群データを利活用することで、同データを取り扱う民間企業のビジネスアイデアを収集するとともに、他のアイデアソン・ハッカソンにはないデータを利活用することで、従来とは異なる人材が参加することとなった</li></ul> <b>2.余裕を持ったカリキュラムによるアイデアの成熟度向上</b> <ul style="list-style-type: none"><li>従来の対面型では、短時間で集中的に検討を行うため、アイデアの創出までで、アウトプット（ビジネス化）に結び付かない場合が多かった</li><li>浜松市の事例では、土曜日に3週続けて開催することで、開催期間中にグループワークを行いながら試作品開発まで取組むことができ、アイデアの具現化、成熟度向上に寄与することができた</li></ul>
------------------	---



<b>運営上の工夫</b>	<b>1.ファシリテーターによるフォロー</b> <ul style="list-style-type: none"><li>従来の対面型では、休憩時間での雑談を通して、お互いの理解が深まるため、グループワークでも自ずとそれぞれの役割がすんなり決まってしまうことが多い</li><li>しかしオンラインでの開催ではお互いを知る時間を確保することが難しいため、グループワークが必ずしも円滑に進まない場合も想定されるため、ファシリテーターが都度、状況を確認しながらフォローを行いながら、円滑な検討を支援していくことが期待される</li></ul> <b>2.オンラインコミュニケーション/情報共有ツールの利活用</b> <ul style="list-style-type: none"><li>オンラインアイデアソン・ハッカソンの開催に際しては、オンラインコミュニケーション/情報共有ツールの利活用が不可欠となります</li><li>これらのツールが安定していない場合は、一時運営が中断することになりかねないため、事前準備を十分に行っておく必要があります</li></ul>
---------------	--



## 4.2 アイディア実現に向けたステップ

### 4.2.1 各種コンテストの利活用

#### アイディアをカタチにしよう！

- アイディアソン・ハッカソンを開催する目的は、単にアイディアを創出するのではなく、創出されたアイディアを具現化し、地域課題を解決することにあります。
- リソースに余裕のある自治体においては、表彰制度や事業化に係る資金支援などを行っている場合がありますが、全ての自治体でこうした取組を行うことは難しいのが現状です。
- こうしたなか、オープンデータを利活用したアイディアに対して全国規模でコンテスト等が開催されており、これらにチャレンジすることで参加者の意欲がより一層高まり、またアイディアの具現化が加速化していくことが期待されます。
- 以下にコンテストの事例を紹介しますので、積極的にチャレンジしてください。

### チャレンジ！！オープンガバナンス

（一社）オープンガバナンスネットワーク、東京大学ソーシャルICTグローバル・クリエイティブリーダー育成プログラムなどが共催し、地域のプラットフォームをめざす行政オープンガバナンスに関わるアイディアを募集、審査

<http://park.itc.u-tokyo.ac.jp/padit/cog2020/>

### アーバンデータチャレンジ

地域課題の解決を目的に、主に自治体を中心とする公共データを利活用したデータ活用型コミュニティづくりと一般参加を伴う作品コンテストの2つのパートで構成され、地域課題解決に資する優良な作品を表彰する取組を実施

<https://urbandata-challenge.jp/>

### LODチャレンジ

LODチャレンジは、オープンデータを“つなげる”ことによる新しい価値の創造に着目し幅広い分野におけるオープンなデータづくりとデータを利活用した取組を表彰するコンテストとして、2011年に日本で初めて開催

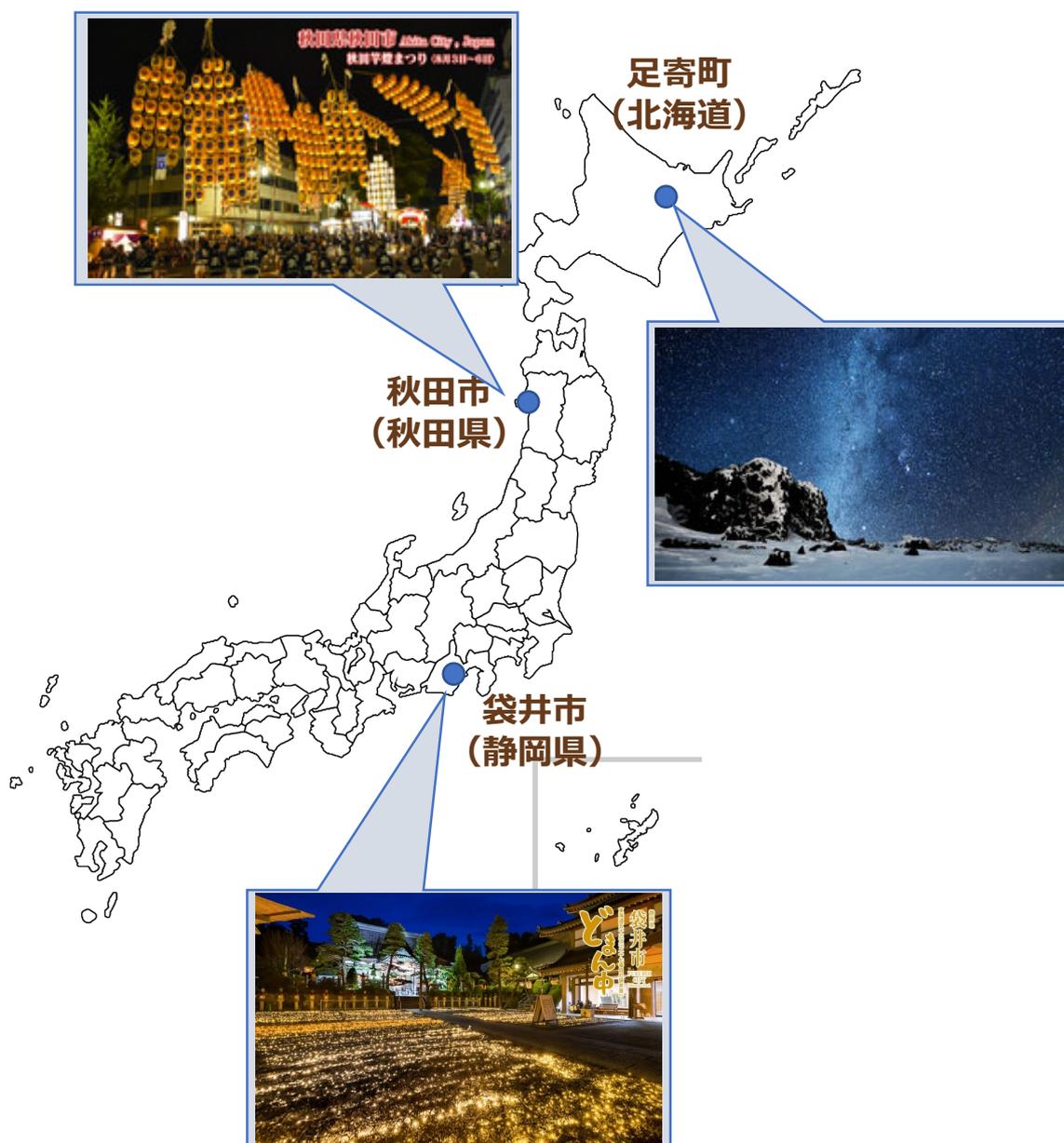
<https://2020.lodc.jp/>



～ おわりに ～

# ガイドブックをきっかけに オープンデータ利活用へチャレンジ！

画像データを公開するだけで自治体をプロモーション  
簡単に始められるオープンデータの利活用



# (1) ガイドブックの構成

はじめに	4
(1) ガイドブックの目的	6
(2) 各自治体のStage分類と本書の利活用方法	7
第1章 今すぐ始めるオープンデータ利活用	8
1.1 今すぐ使えるサービス・取組事例紹介	10
1.2 オープンデータ利活用の歩み（ケーススタディ）	35
第2章 オープンデータ利活用のススメ	43
2.1 オープンデータとは	44
2.2 オープンデータ利活用に取組む意義、阻害要因と解決策	50
第3章 地方創生オープンデータ利活用に向けた専門家派遣、 広域圏での取組のススメ	51
3.1 オープンデータ利活用の成功要因	52
3.2 オープンデータ利活用のエコサイクル	53
3.3 専門家派遣等制度活用のススメ	54
3.4 広域連携のススメ	56
第4章 新たな生活様式における官民協働のススメ	58
4.1 オンラインアイデアソン・ハッカソンの実施事例とポイント	60
4.2 アイデア実現に向けたステップ	64
おわりに	65
(1) ガイドブックの構成	66
(2) 用語集	67
(3) 参考リンク集	68
(4) 表紙の画像について	69
(5) 執筆関係者一覧	70



## (2) 用語集

- \* 1 CC BY
  - CCライセンスとはインターネット時代のための新しい著作権ルールで、作品を公開する作者が「この条件を守れば私の作品を自由に使って構いません。」という意思表示をするためのツールであり、CCライセンスを利用することで、作者は著作権を保持したまま作品を自由に流通させることができ、受け手はライセンス条件の範囲内で再配布やリミックスなどをすることが可能
  - 著作物にCCライセンスが付けられていることを示す目印としてクリエイティブ・コモンズ（国際的非営利組織）よりマークが提供されており、作品を利用する4条件（表示の必要性、非営利での活用可否、改変可能か禁止か、継承の必要可否）に従い複数のマークが存在するが、本書の「CC BY」では、クレジット（氏名、作品タイトルなど）を表示することを主な条件とし、改変はもちろん、営利目的での二次利用も許可しており、最も自由度の高いCCライセンスとなっている。
- ※クリエイティブ・コモンズ・Japan ホームページ  
<https://creativecommons.jp/licenses/#licenses>
- \* 2 アイディアソン
  - 性別、年齢、国籍等を問わず多様な参加者でディスカッションを行うことで、新しいアイデアや、テーマや課題に応じた解決方法を発掘すること
- \* 3 ハッカソン
  - テーマや課題に応じた解決方法のアイデアをもとに、実際にアプリやプログラムを開発すること
- \* 4 Civic Tech
  - 住民（Civic）自身が技術（Technology）を活用して地域課題を解決する取組のこと
- \* 5 ソースコード
  - プログラムにどのような処理をさせたいかについて、プログラミング言語で記述された文字列のこと
- \* 6 LOD(リンクトオープンデータ)
  - オープンデータには公開のレベルにより5段階に分類されますが、5段階目に位置付けられるのがLODであり、コンピュータで処理可能となることに加え、機械判読が可能となり、さらに外部のデータともリンクすることにより、データの横断的な利用が可能
- \* 7 ラウンドテーブル
  - 所属する組織、立場や役職、部門の違う人々が円卓を囲み、上下関係や立場を気にせず自由に意見交換を行う会議の方式
- \* 8 オープンデータ・バイ・デザイン
  - 公共データについて、オープンデータを前提として情報システムや業務プロセス全体の企画、整備及び運用を行うこと
- \* 9 プロトタイプ開発
  - ある制作物を開発する際に、先に簡易版である試作品（プロトタイプ）を開発し、その内容を評価しながら仕様を随時見直し、最終制作物まで開発していく手法



### (3) 参考リンク集

#### ！ オープンデータの利活用事例

##### 政府CIOポータル「オープンデータ100」

<https://cio.go.jp/opendata100>

##### 総務省「ICT地域活性化ポータル」

[https://www.soumu.go.jp/main\\_sosiki/joho\\_tsusin/top/local\\_support/ict/index.html](https://www.soumu.go.jp/main_sosiki/joho_tsusin/top/local_support/ict/index.html)

##### 総務省「オープンデータ活用事例集」（平成31年3月）

[https://www.soumu.go.jp/main\\_content/000618053.pdf](https://www.soumu.go.jp/main_content/000618053.pdf)

#### ！ オープンデータに関する情報提供、ガイドライン等

##### 政府CIOポータル「オープンデータ」

- 地方公共団体オープンデータ推進ガイドライン
- オープンデータをはじめよう～簡易手引書～
- オープンデータをはじめよう～地方公共団体のための最初の手引書～
- はじめてみよう！ 地方版オープンデータ官民ラウンドテーブル
- 「地方公共団体へのオープンデータの取組に関するアンケート結果」

など

<https://cio.go.jp/policy-opendata>

##### 総務省「地方公共団体のオープンデータの推進」

- オープンデータってなんだろう？
- ゼロから始めるオープンデータ～地方公共団体の職員様へ～

など

[https://www.soumu.go.jp/menu\\_seisaku/ictseisaku/ictriyou/opendata/](https://www.soumu.go.jp/menu_seisaku/ictseisaku/ictriyou/opendata/)



## (4) 表紙の画像について

表紙の画像は、漫画作品「ブラックジャックによろしく」を利用しています。

「ブラックジャックによろしく」は作品タイトル、著作者名などの明記等一定の条件を満たせば事前の承諾を得ることなく二次利用が完全自由となっています。

そのため、民間のほか自治体でも広報で活用するなど、データ公開により幅広い分野で利活用されています。

参考リンク：電書バトHP <https://densho810.com/free/>



タイトル：ブラックジャックによろしく  
著作者名：佐藤秀峰

**支援制度の広報として**  
北海道医師養成確保  
**修学資金**  
貸付希望者募集  
毎月給 1,237万円 (令和4年)  
定員人数 5人 (平成30年度定員増大)  
返還免除あり  
募集期間 2018.6.8迄

**研修テキストとして**  
[基本]Q-1 オープンデータってなに?  
40秒も説明しな  
A-1 オープンデータとは「機械的に読み取れるデータ形式で、二次利用が可能な状態にある公開されたデータ」であり、「大衆を多く巻き取るための二次利用を可能とするもの」と定義されています。  
つまり紙の帳簿や台帳ではなく、テキストやCSVといったコンピュータで扱いやすいデータであることで、複製が容易、再配布などの二次利用（複製権を有しない）の許可を求めないものが「オープンデータ」になります。

**職員採用の広報として**  
市役所の職員なんて勉強がききなさいや、なれないしなさいか！  
そんな時代は終わったのだよ  
時代は今、能力主義  
**福生市職員募集**  
●申込み受付：平成28年8月18日(木)～20日(土)  
問合せ：福生市役所総務課課長 043-551-1289

**薬物乱用防止の啓発として**  
絶対あきらまへん  
大麻・薬物

## (5) 執筆関係者一覧

### 地方創生オープンデータ推進有識者会議 構成員、事務局一覧

構成員	Code for ふじのくに		市川 博之
	名古屋大学 講師		浦田 真由
	筑波大学 教授		川島 宏一
	Code for Japan 代表理事		関 治之
	北海道森町役場		山形 巧哉
事務局	内閣官房まち・ひと・しごと 創生本部事務局、 内閣府地方創生推進室	内閣参事官	松田 昇剛
		参事官補佐	宇津木 達郎
		参事官補佐	藤田 建次
		主査	仁昌寺 弘貴
		主査	岡本 拓哉
			森田 郁也
	富士通総研行政経営グループ	チーフシニアコンサルタント	山尾 一人
		シニアコンサルタント	竹内 幹太郎
		コンサルタント	伊藤 えりか

本書はCC BYのオープンデータです。  
出典に記載のみで、編集・改変して自由に利活用頂けます。

